新京日日新聞
夕刊
二月十一日
本紙定價一ケ月壹圓五拾錢　郵税共壹圓五拾錢
廣告料金特別　一行壹圓五拾錢
新京永樂町四ノ一
發行所　新京日日新聞社
電話　編輯局專用二三三五　營業局專用二三〇〇
發行人　十河榮
編輯人　松本忠勇
印刷人　水越內之介

床板材料　ベニヤ板材　甲板
吉川商會
新京市松竹町ヒ
電二九二三番

戰時下國都に迎ふ紀元節

恩赦の詔書渙發せらる

〔東京國通〕歷史的大事業たる聖壽下に迎へた意義深き建國の佳辰たる十一日畏くも至仁の大御心から有難き恩赦の詔書が下されるとゝもに同日午前十時官報號外をもつて減刑、復權、懲戒免除等に關する皇室令、軍令、勅令がそれ〴〵公布、即日實施され、同時に諸手續に關する司法省訓令が發せられた

詔書

朕　憲法發布五十年ニ當リ國運ノ益々隆昌ナルコトヲ懌フ

茲ニ特ニ有司ニ命シテ恩赦ノ事ヲ行ハシム百僚有衆ソレ克ク朕カ意ヲ體セヨ

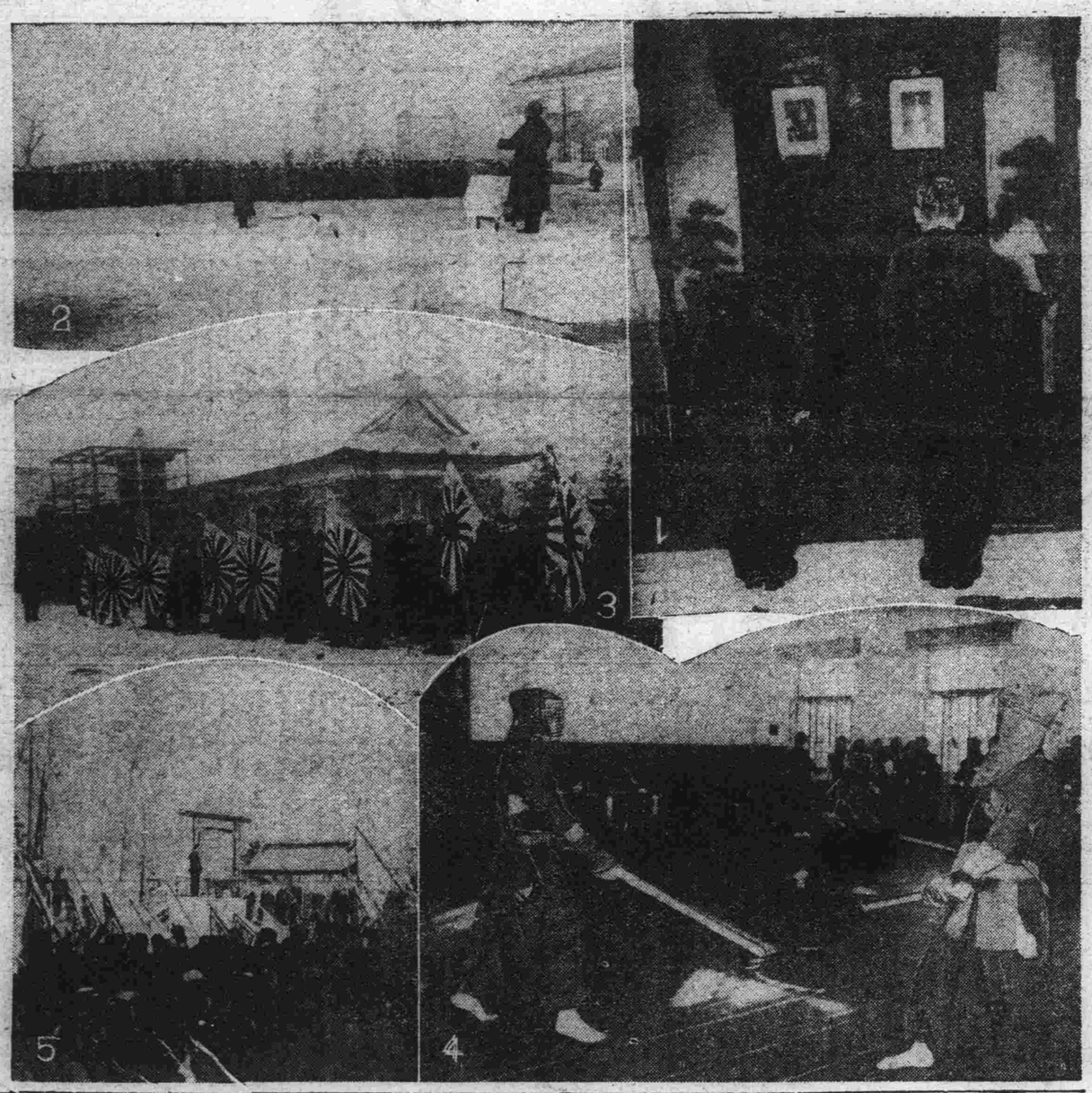
御名御璽

昭和十三年二月十一日

各大臣副署

寫眞

一、參事官々邸における御眞影拜賀式
二、關東軍奉祝式
三、鄕軍御言葉傳達式
四、關東軍記念劍術大會
五、新京神社における市民奉祝式



恩赦の殊典に

植田全權大使謹話

本日紀元の佳節に當り帝國憲法發布五十周年の御慶祝を普く衆庶に頒たせ給ふ大御心を以て、畏くも恩赦の殊典を行はせ給ひしことは洵に恐懼感激に堪へない所であります

今回の恩赦は本日公布せられました減刑令及復權令に依る特定犯罪者に對する一般的減刑及復權の外近く恩赦令に基き個々の者に對しても、特別減刑、特別復權の恩典に浴せしめらるると拜聞して居るのでありまして此の赦宥の恩典に容したる者は自戒自粛倍々國憲を重んじ國法に遵ふ念慮を霑ふし謹じて再び刑辟に觸えることなく將來忠良なる臣民となり鴻恩の萬分の一に對へ奉る所がなければならぬと共に一般人民も亦聖慮を體し此の恩典に浴したる者を遇するに衷心の溫愛を以てし俱に〳〵相携へて盡忠報國の誠を致し現下非常の難局に處し以て聖旨に對へ奉る樣期せたければならぬと存じます

今更感激の外はないのであります

新京神社の紀元節祭

新京神社の紀元節祭は十一日午前十時から神殿に於て嚴かに執行された、植村主席齋主以下神職關屋氏子總代長各氏子總代各種關代表等所定の位置につけば式は型の如く修祓開扉獻饌と進められ植村齋主恭しく祝詞奏上のち參列者順次玉串を奉奠嚴肅裡に式を閉ぢた

在京將兵一堂に

關東軍記念劍術大會

關東軍遙拜式

關東軍司令部では戰捷を迎へた紀元の佳節を謹ぐため十一日午前九時三十分より司令部內廣場に於て宮城遙拜式を擧行、麗かに晴れ渡つた式場に司令部、大使館全員集合、君が代を合奏、植田軍司令官は憲法發布詔書を朗讀し終つて萬歲を三唱して十時半式を閉ぢた

海軍部の拜賀式

駐滿海軍部の紀元節遙拜並に拜賀式は十一日午前九時四十分から擧行された、谷本司令官、代谷參謀長以下幕僚各部員一同正門內に整列東方遙かに宮城を奉拜ついで司令官公室にて御寫眞を拜賀終つて高等官は食堂にて祝賀の盃を擧げ谷本司令官の發聲で天皇陛下萬歲を唱和して閉會した

新京神社の奉祝式典

新京神社に於ける奉祝式典は定刻九時四十五分より開催せられた、神社前には五千餘の市民がつめかけ嚴肅な氣持で襟を正し神社を遙拜すれば村田滿鐵庶務課長開式を宣し新京交響樂團大塚氏の指揮のもとに奏せられる嚴かな君が代につれてする〳〵と日本國旗が棹頭高く揚揚せられ次いで滿洲國旗が揚げられる、終つて一同遙かに東方に向つて宮城を遙拜すれば、一瞬心身も洗ひ淸められる樣な嚴肅の氣境內に滿ち頭上をかすめさる寒風颯々と靡もない、次いで二宮中將の謹話あり曰く多くも我が國御皇室の由來を說き一心に語を結び終つて韓經濟部大臣の發聲で大日本帝國萬歲大久保少將の發聲で日滿兩帝國萬歲を三唱靜粛な神苑に呀し十時十分植田市公署庶務科長解散を宣して滯りなく終了した、午後二時よりは記念公會堂に於て精神作興市民大會を催し軍樂隊演奏時局講演等が行はれる

總領事館拜賀式

新京市民の紀元節拜賀式は新京總領事館構內參事官々邸に於て柴崎總領事代理臨席の下に午前十時半より行はれた、先づ柴崎總領事代理を始め館員の拜賀に次で星野總務長官草間採金會社理事長、その他忠誠溢るゝ市民多數の拜賀あつて戲粛裡に午前十一時半閉式した、續いて總領事館にあつては柴崎總領事代理より館員に對し國民總動員に關する一場の訓示あつて冷酒にて乾杯正午散會した

銃後の士氣皷舞

新京神社々頭に集ふ會員千餘

鄕軍嚴肅な奉祝式

非常時局下紀元の佳節を迎へるに當つて國防第二線の柱石在鄕軍人會新京聯合分會は奉祝式を十一日午前九時二十分より新京神社々頭にて全市會員約一千名の參加を得て行つた、定刻全員整列國歌君が代奉唱後東方宮城遙拜を行ひ五十嵐分會長より宏遠なる肇國の理想を達する樣努力すべしと訓示があつて次いで御言葉傳達式に移つた、昨年十二月十四日井上幾太郎鄕軍會長が南京陷落の御說を申上げる爲宮中に參內天機奉伺の後陸軍幕僚長閑院宮、海軍幕僚長伏見宮に祝詞を言上した際鄕軍總裁にあらせられる閑院宮より「此の旨在鄕軍人會員に申傳へよ」と賜つた御言葉を五十嵐分會長謹んで朗讀

今回皇軍が中支に於て偉大なる戰果を擧げ得たるは一に我が將兵の忠勇に因るものなるも又一般國民殊に在鄕軍人の銃後に捧げたる熱烈なる後援の力に依ることは大いにして感謝に堪へざる所なり

終つて御言葉に對する言上書を同じく五十嵐分會長が全會員を代表して

今回の戰勝に依り國民中には之を以て事變の終結なりと誤認し志氣の弛緩を來すが如き恐れがないとも限りません、我々在鄕軍人會員は一層國民の中堅として その志氣を鼓舞し堅忍持久終局の目的を貫徹する如く努力せんことを期します

と朗讀して次いで表彰に移り左記の如くそれ〴〵授與、大日本帝國萬歲を三唱して閉式會員一同は市民式典に引續き參列した

◇植田全權大使優狀　前田伊織、佐藤精一、小松兼松、五十嵐房吉、赤木常盤、ミキ・ゴールデス
◇井上會長表彰狀及會盃　赤木常盤

皇居遙拜

各地戰線の紀元節

【〇〇十一日發國通】戰捷の春を戰場に迎へた今日の紀元節に際し金枝玉葉の御身を以て戰地にあらせらるゝ朝香宮殿下には午前十時部下將兵と共に皇居遙拜を遙はされた、之と同時に城內外駐屯の部隊もそれぞれ嚴肅なる皇居遙拜式と閱兵分列式を擧行して今日の佳節を謹賀した、更に夕刻殿下に於かせられては各部長を御招待御晩餐會を御開き遊ばされる由承る

◇

【鳳陽十一日發國通】十一日の紀元節當日鳳陽にある〇〇部隊では早朝祝賀式場に當てられた城內西廣場に全員集合寒風にはためく大日章旗の下で皇居を遙拜、部隊長の發聲で大元帥陛下の萬歲を三唱、部隊長の訓示があつて式を終りするに軍歌、冷酒といふ神中料理で文字通り暖を取前に控へ第一線の佳節を祝いだ又添田、倉林、田代、兩角各部隊でも敵と對峙のまゝそれぞれ祝賀式を行ひ戰場に佳節を迎へ將士の士氣ますます旺盛である

◇

【杭州十一日發國通】今日の佳き日を壽いで杭州軍團では遙拜式を擧行、故國まで響けよと高らかに萬歲を三唱したこの日午前十一時湖中の島の上に軍團長以下各幕僚それぞれ整列、嚴かに遙拜式を執行

人事往來

着京

▲山崎源吉氏（會社員）十日來京ヤマトホテル
▲齋藤鷹治氏（同）同
▲島田千代治氏（哈市取引所理事長）同國都ホテル
▲瀧谷源四郎氏（同支配人）同
▲森騰三氏（有馬組）同
▲山田覺氏（農業）同
▲勝野太氏（會社員）同
▲三浦顯藏氏（同）同中央ホテル
▲渡邊敬三氏（同）同滿蒙ホテル
▲波野平信介氏（同）同
▲安館菊三氏（官吏）同
▲安部良夫氏（會社員）同國際ホテル
▲江見澤喜造氏（同）同蓬萊ホテル
▲門口政男氏（官吏）同大都ホテル
▲藤原弟二郎氏（滿鐵社員）同
▲茶畑市松氏（官吏）同新京ホテル

出發

▲高橋總衛氏　十日哈市へ
▲長山七次氏　大連へ
▲內野正夫氏　撫順へ
▲渡邊文平氏　大連へ
▲木村滋氏　同
▲辻竹次郎氏　西安へ
▲利行睦生氏　同
▲鶴田敬一郎氏　大連へ
▲酒井節司氏　同
▲濱田利明氏　東京へ
▲岡田寧吉氏　哈市へ
▲佐藤孝次氏　同
▲渡部芝三郎氏　奉天へ
▲林一樹氏　奉天へ
▲一宮章氏　哈市へ
▲新木啓正氏　大連へ

お祝物は　御菓子　玉屋　ダイヤ街　電話五二九二

食事　喫茶　ドリアン　電話(5)六九三八番

公債債券　高價買入　滿洲國福民彩票代賣　泰正號　新京祝町三丁目（興銀横）　電話(3)二六四四番

商品券の賣買も致します精々御利用下さい

內閣情報部撰定・文部省檢定認可
愛國行進曲
愛國行進曲の標準盤！
特別レーベル十吋盤　菊花　櫻　楓　入袋　各價共賣價　金一圓也
大齊唱（解說書つき）獨唱並齊唱　東京音樂學校
吹奏樂（解說書つき）內藤清五郎氏指揮　帝國海軍々樂隊
齊唱　中野忠晴・松平晃・藤島昇・佐々木章・松原操・二葉あき子・渡邊はま子・西條みほ子
吹奏樂（解說書つき）內藤清五郎氏指揮　帝國海軍々樂隊
齊唱（解說書つき）內藤清五郎氏指揮　帝國海軍々樂隊
(一)見よ東洋の旭日高く輝けば　天地の正氣凝りて　神州の光永久に　我が日本の榮えあれ
(二)おゝ皇國の光こそ　輝ゆる　富士の姿こそ　仰ぎなき　金甌無缺の　我が日本の　誇なれ
(三)起て一億の大和魂　光と永久に　輝きて　臣民翼贊　特に大使命　皇國の使命に　副はむ
(四)往け八紘を宇となし　四海の人を　總べて　正しき平和　うち建てん
(五)いま機運は　我が上に　試練の風も　吹くとも　節操と切れその正義　理想は　花と咲き薰る
(六)あゝ悠遠の道は　一つのみ　祖代より　うけつぎて　大行進の　往く彼方　皇國つねに　榮あれ
ドーコレアビムロコ
Columbia
製造發賣元　株式會社　日本蓄音器商會

機敏漫才名人大會
絶對責任興行・寅の春・戰捷の春・笑ふ春
當代漫才名人の勢揃ひ
京阪の人氣者　座長總動員
漫才見るなら
この漫才!!
何れ劣らぬ名人達者が
轡を並べて
大擧來演至る處壓倒的
大盛況!!
愈々二月十六日より
三日間大公演
於　記念公會堂

憲法發布の前後

五十周年記念日を迎へて

金子堅太郎伯語る

【東京國通】憲法發布五十周年を迎へ金子堅太郎伯は左の談話をなした

憲法發布の當日は前夜來の降雪で東京全都は銀一色に塗りつぶされ、清淨の氣みなぎり、この千古不磨の大典の發布に相應しい光景であつた、やがて定刻午前十時の發布式の時刻が迫つたのに時の文部大臣森有禮一人だけ顔が擁はない、ところが意外にも森文相は大禮服に威儀を正し將に參内せんとして玄關に現れた所を一壯漢のために暗殺されたとのことに總理大臣黒田清隆、樞密院議長伊藤博文、宮内大臣土方久元、内閣諸大臣均しく驚愕させられたが、この事件は秘密にして先づ發布式を濟ませ、式後初めて　これを發表した時には參列者一同例へやうなき衝動を受けたのである、發布式は自出度く終了し、伊藤議長は旭日桐花大綬章を賜つて御前より退下せらるゝや今度は印刷局長高橋健三が一今大變な事を發見したが、實は憲法の印刷を昨日徹夜して漸く終つたが、今朝に

なつて勅語を拜讀すると國會開設詔勅の日ふ明治十四年十月十四日とかつてゐる原稿を調べて見ると同樣に書いてある、併し國會開設の詔勅の出たのは十月十二日で只今この誤りを發見したが如何したものでせうーとの言葉であつた、早速伊藤議長にその趣を申上げると、勅語に誤植があるとは實に恐懼の極みであるとて直ちに伊藤議長は係員一同を代表して陛下に辭表を捧呈せられた、然るに陛下は數字の誤りならばそのまゝに及ばぬと仰せられて進退伺は御却下遊ばされたので我々は恐懼して有難さに感泣した、以上は明治三十二年二月十一日憲法發布式當日の出來事である、その夜宮中において大晩餐會をお催しになり皇族、顧問官及び文武の勅任官ならびに各國公使が召されて、非上殿は樞密院書記官長でありたのので勅任官として御召しに與つたが、伊藤己代治と余は奏任官であるがこの光榮に浴することが出來ないのを憲法制定に携つた應を思召され特旨をもつて御陪食に召された のであつた、十二日夜は黒田内閣總理大臣が地方長官を永田町の官邸に招いて晩餐會を開き、超えて十三日には伊藤議長も地方長官を濱離宮に招き食後演說されたが、これが趣旨は前夜の黒田總理大臣の演說と同じく内閣は政黨以外に超越して須らく大局に立つて憲法政治を行ふ方針である旨を强調されたが、これが世に超然内閣の名稱の　起つた所以である、第一回帝國議會は明治廿三年十一月開かれた、八千萬圓の大政府豫算に一千萬圓かの硬ぶつり要求を加へたので内閣内相も同意せず、衆議院の方でも査定案を設けてこれ又一圓も讓歩せぬといふ强硬に陷つてしまつた、所がこの喧嘩最中の二十四年一月議會は極度の混亂に陥つてしまつた、所が議會は火事のため貴衆兩院共燒失してしまつた、そこで止むなく工部大學の跡を衆議院の議場にきめ、貴族院は帝國ホテルの食堂を議場として再開することになつた、再開に當つては山縣が常に議會を中止するやうな破目に立至つたらそれこそ日本には憲法政治は出來ぬとの不名譽を外國に披露するやうなものであると百方努力されたが再開しては力弱い傳算は通ると見込みが矢張り傳算は通ると見込みがない、結果は解散を行つてあくまで憲法の運用を圖るべきだとの强硬論者も出たが、山縣總理の内命を　農商務大臣が板垣自由黨總裁に會ひ諒解を求めたところ、板垣伯も納得がゆき、早速自由黨の領袖達を説得し給ふたもので我國の憲邦無比の國體に基くものであります、此有難き不磨の大典の御制定に依り、國家運は彌榮に榮え、國民は其康福を增進し、其德恵能を舒べて國家に御奉公する得來つたのであります、明治維新以來史上曾て見ざる國運の進暢は一に歴代の御稜威と、此憲法の下に一君萬民の大精神の發露による事であります爾來五十年の經過を見まする時、明治天皇の鴻業に對し奉り、誠に國民的感激を新にすると共に今日迄憲政のために竭し來つた幾多の志士、仁人に對して大なる感謝を拂はざるを得ないのであります、時局が重大なればなる程國民の眞の總意を識會に反映せしめて憲政の圓滿なる運用を計る事が何より肝要であります、國民は更にこの式典に際し國體の精華に基く立憲政治の大精神を本護し一層和衷協同して其擧實なる發運を計り其濟美を期し以てこの時古の時會に翼贊し奉らねばならぬと信ずるものであります

聖恩の

有難さに感泣した、以

今次事變戰歿將兵の

第一回論功行賞

當局發表時期を急ぐ

【東京國通】發さ護國の人柱となつた支那事變關係戰歿將兵の論功行賞については陸海軍兩當局および賞勳局において調査を急いでゐるが、更にこれ等護國の英靈を慰める意味とその他遺族に對する溫い思ひやりから可及的に行賞發表時期を早めることに決定下條賞勳局總裁ならびに陸海軍人事局員が十三日東京發渡支約二週間にわたつて派遣軍と打合せ調査を行ふことゝなつた、この結果來る四月末の靖國神社臨時大祭前には早くも今次事變關係の第一回論功行賞が行はれる豫定で、當局では出來るだけ多數の戰歿將兵をこの恩典に浴せしめたいと意氣込んでゐる

滿洲豫後備役將校團 廿日結成式

急迫せる國際情勢に備へ國防第二陣强化として在滿豫後備將校を以て結成された滿洲豫後備役將校團は愈々十一日皇紀二千五百九十八年の紀元の佳節を以て全滿一齊に輝かしき神足をなし日本軍人精神を涵養し軍事知識の普及を圖る途に進むことゝなつたが其の結成式は第一、第二、第三將校團と順次行はれて吉林省を中心とした第一將校團の結成式は地元新京將校會と共に廿日午後二時より關東軍司令部講堂にて國長藏生大佐臨席の下に盛大に行はれることに決定してゐる

敵陣突入の瞬間 急上昇 奇蹟の報國機

【東京國通】昨年十一月以來中支の戰線に活躍する海軍報國機が敵彈を受けてエンジンがとまりあはや敵陣に不時着せんとし奇蹟的に生還する事が出來、これを海の荒鷲間では「報國號」にこもれる銃後の赤誠によるものーとなし飛行基地から海軍省に報告があつた、この報國號は昨年十一月十九日海軍協會兵庫支部婦人部から獻納した報國百五十二號で、一月二十四日午後粵漢鐵道爆撃の重大使命をおびて和田一等航空兵曹操縱、加藤三等航空兵曹が偵察員として同乘、僚機と共に敵地に向つたが、敵の軍用列車を發見低空して機關車に數回近距離射撃を加へ蒸機關を破壞して蒸氣を噴出せしめ、さらに徹底的に射撃を加ふべく急降下爆撃を行つてゐる時敵彈が五發エンジンに命中しエンジンが停止してまひ、高度はぐんぐん低下して千メートルになつてしまつた、この時和田操縱士は「不時着して捕まるのは恥だ、敵陣で自爆しよう」と決意を固め加藤兵曹と語り合ひ機首を敵陣に向け猛スピードで機體が敵陣に突入しようとした瞬間地上數十米のところで突如エンジンが爆音を發した、そして地上すれすれに再び上昇し始めたのだ、天佑だ、二人の搭乘員は思はず萬歳を叫んだ、死の數秒前で奇蹟的に救はれたのである、かうして遂に無事に基地に辿りついたが、戰友達にかこまれた二人の搭乘員は「銃後の國民が護つてくれたのだ」と本當にさう思ひまた戰友達もそれを信じた、この報國號は十二號は修理を完成し現在空の中南支の戰線に活躍を續けてゐる

滿洲の鐵鑛石は

日本へ輸出せず

滿洲國より正式回答

戰時下第二年度に於る日滿鐵鋼需給關係は直接軍需ならびに一般生産力振張の見地より特に重要視され、日本及び滿洲における增産計畫は頗る順調に進展しつゝあり、目下增産設備建設中のものは

一、日本鋼管四百五十瓩　爐（實數六百瓩）は三月末火入

二、昭和製鋼所の七百キロトン爐四基は八月末完成の見込

三、日鐵八幡製鐵所一千キロトン爐　釜石七百キロトン爐が十二月火入

四、中山製鋼所三百キロトン爐が十二月火入

五、木倉製鋼三百五十キロトン爐十二月火入

その他精見製鐵造船の三百五十キロトン爐は昨年末火入、本年早々本格的に活動を開始して居り、これらによつて最低五十萬キロトンの銑鐵增産は本年度下半期に於て期待出來るとされてゐるが、昭和製鋼所を除くこれらの内地諸會社の今後の增産銑鐵の原鑛石供給に關聯して滿洲における鑛産なる鐵鑛資源の對日輸出が斯界注目の的となつてゐたところ、最近陸軍省及び企畫院から滿洲國政府に對して該問題に對する滿洲國政府の方針問合せがあつたし、しかして滿洲國政府としては大體左の如き見地から滿洲鐵鑛資源の對日輸出は絶對不許可の方針を採ることに決定し、この旨陸軍省及び企畫院宛正式回答した、即ち

一、滿洲國としては鞍山、弓張嶺、本溪湖鐵山のほか東滿道、開原及び撫順附近の各地方に相當豐富な埋藏量を有する鐵鑛資源が新に發見されたが、これらの鐵鑛石は一部分を除けば大體殆んど貧鐵に屬するものであり、且つ目下の時局よりすれば滿洲國としては現在豫定されてゐる五ケ年計畫以上に更に增産計畫を積極的に擴大する必要もなく、從つて實際においては對日輸出は絶對に出來ない

二、更に鋼鐵事業の企業的見地からみても製鐵事業に關する限りは將來滿洲國が主體となるべきで、從つて滿洲の鐵鑛石をそのまゝ輸出することは全く逆であつて製品を輸出することが當然である

從つて滿洲國政府としては近く公布する鐵鋼統制法においても單に鐵鋼のみを取扱つて別に鐵鑛石の輸出入に對しては何等取上げてゐないのであるが、たゞ現在鞍山氏所有に係る鞍山鐵鑛山の鐵鑛石に關して内地輸出の契約あるものゝ如く傳へられてゐるが、滿洲國としては鞍山の鐵石に對しても（現在一部業關に輸出せるものゝ如し）絶對輸出を禁止する方針である、從つて内地諸會社は將來において專ら滿洲以外の原料供給に依存する外なく、滿洲國では商工省の無定見な熔鑛爐建設課可を非難してゐる

大谷光暢伯一行來京

北支及び上海方面の視察を終へた東本願寺法主大谷光暢伯一行七名は佛教婦人會東本願寺その他佛教關係者及び信徒約百名の盛大な出迎裡に十一日午前八時新京驛着列車で奉天より來京、日滿軍人會館に入つた、なほ同伯一行は午前十一時新京陸軍病院を訪問し傷病兵を慰ろに慰問した

快晴に惠まれて

設計圖展賑ふ

本社後援 三中井開催中

健康生活樣式改善の指針滿洲結核豫防會主催本社後援の滿洲保健住宅設計圖展覽會は十日より三中井百貨店で開會されたが第二日十一日は紀元の佳節に加へ折よく晴天に惠まれ遂に觀衆雜沓した

野犬狩り 十五日より 實施

首都警察廳衛生科に於ては管下の狂犬病撲滅に對し野犬捕獲班を組織し以來引續き大童の活動に好成績を示してゐるが、來る十五日より向ふ一ヶ月に亘つて左の日割りにより管内に野犬捕獲を實施する

長通路署二月十五日—十八日、南關署二月二十一日—二十四日、四通街署二月二十五日—廿八日、大經路署三月二日—五日、中央通署三月七日—十一日、寬城子署三月十二日—十五日

滿洲工廠 近く倍額增資

株式會社滿洲工廠昨年七月社業擴張のため資本金二千萬圓に增資したが今回北支建設事業の進捗に伴ない急速に設備擴張に迫られ近く資本金二千萬圓に倍額增資することになり同社復興事務事務所は關係方面に報告のため來京したが、增資と同時に新株四分の一を拂込み徵收し未拂込み殘額三百九十萬圓は當分徵收せざる方針である

阮大使を主賓に 總理官邸で招宴

張國務總理大臣は十日午後七時下關朝中の阮駐日大使を主賓として昨年十一月訪日の神吉總務廳次長以下の各隨員を總理官邸に招待晩餐會を催した

總動員週間に 舞踊「愛國行進曲」も登場

滿鐵西瓜場倶樂部内青い鳥童謡舞踊會指導者中山義夫氏の考案振付けになる愛國舞踊『愛國行進曲』は時局に相應しい體育の一として兒童大人の間にも素晴らしい勢ひで普及されてゐるが新京滿鐵社員會では十一日より開始された國民精神總動員强調週間の行事に組み込み聯合會下各分會に於て猛練習を開始したが近く陸軍病院慰問、愛國舞踊大會等を開く豫定である

三土元鐵相に 特に前官禮遇を賜ふ

【東京國通】畏き邊では十一日紀元の佳節に當り元鐵道大臣三土忠造氏に對し特に前官の禮遇を賜はる旨の有難き御沙汰あらせられた

正三位勳一等　三土　忠造

山梨武夫氏來社

專賣總局副局長山梨武夫氏は十日薫任挨拶に來社

山谷三郎君死去

薫業部技士川崎三郎氏は病氣の爲内立醫院に入院中の處十日死去した、同氏は鐵山等の調査のため全滿各地を跋渉して滿洲國薫業開發に貢献する所多かつた青年技術家であつたが、また文筆を好くし山谷三郎のペンネームを以て屢々本紙學藝欄にも寄稿してゐた、葬儀は十二日午後二時より曙町經王寺で執行される

あす（十二日）

▲國民精神總動員週間第二日の全滿生殘者の參加者に出得て約百名の多數となり十一時前十時八分新京驛發臨時列車にて出發、范家屯驛北方現場に十時四十分到着、先づ田村、望月兩勇士の英靈を弔ひ次いで古枕木をたいて暖を取りながら當時の永沼挺身隊中隊長中屋中佐より憶起す明治廿八年二月十一日新開河鐵橋爆破を敢行し露軍の鎗送を甘數時間にわたつて阻止し奉天大會戰の端を遲らしめた偉功についてその壯烈鬼神を泣かしめる實戰講演があつて一同感激の涙に潤んで慰靈祭を終り出發、再び臨時列車にて午後一時新京驛へ歸着した

▲協和會各分會愛國行進

▲保健住宅設計展、三中井

今映の主なる放送

六・〇〇子供の時間（大連）吹奏樂▲大連市業學校吹奏樂團▲六・二五講演（大連）軍刀修理現地奉仕の旅を了へて▲滿洲刀劍會常務理事内藤四郎▲七・四〇講演（東京）内閣參謀陸軍大將男爵荒木貞夫▲八・〇〇吹奏樂（東京）陸軍戸山學校軍樂隊▲八・三〇詩吟（東京）「忠節」外一篇　田旭窓▲八・四五物語（東京）榮西禪師—德川夢聲

上海英米兩新聞社に 爆彈投擲

【上海十日發國通】十日午後六時卅分當地變多路路に在る華美晩報館（米國系）に手榴彈を投じたものあり、爆彈は裝側ガラス窓を破り轟音をたて同社主筆ミルス氏室に炸裂したが幸ひ負傷者はなかつた同時刻頃福州路文滙方面中報館（英國系）にも手榴彈が投ぜられ支那人三名が重傷、工部局では時を移さず附近一帶を厳戒中である

周恩來 民衆訓練部次長に就任

【ニューヨーク十日發國通】漢口A・P電によれば、中國共産黨領袖周恩來は今回軍事委員會民衆訓練部長陳誠の下に同部次長に任命された、周恩來の次長就任は共産黨の國民政府部門において占める最高の地位であるが、その就任をめぐり國民黨内部には猛烈な反對あり相當の紛糾を免れないものとみられる

衆院電力委員會

【東京國通】十日の衆議院における電力委員會は午後四時廿分開會、外債問題につき種々質疑あつて午後六時四十分散會したが、同委員會の席上遞信當局では昭和十四年乃至廿四年の國家管理計畫において四百萬キロワットの電給增加を圖る計畫を發表した

日活二大異色篇週間

眞實一路父の卷

前篇母の卷の感激を一層高揚する名篇!!

小杉勇・花柳小菊・島耕二・井染四郎　主演

浮名三味線

黒川彌太郎・花井蘭子　主演

朝日讀賣特報　皇軍大捷ニュース

朝日座　12日より　40セン

お菓子の土曜サービス

明十二日（土曜日）提供品

特製　和生菓子　十個詰　十五錢　一千個限り　一階菓子賣場

三中井

女事務員募集

女學校卒業程度ニシテ年齢ヲ問ズ市内ニ確實ナル保證人ヲ要ス希望者ハ履歴書持參午前中ニ來談セラレタシ

新京中央通り一六　御商　滿泰洋行　電三・四三四四

社員招聘（退役軍人特に優遇す）

外務社員數名（面會午前中）

一、年齢二十五歳以上の男女

二、經驗の有無を不問（無經驗者は指導す）

三、履歴書持參本人來談（或は郵送）確實な保證人を要す

新京老松町一八（松龍ビル）電⑥二二五八

富國徵兵保險相互會社　新京監督所

貸家

場所　東三條通六〇

間數　六畳、三畳、及六畳四畳半平家御希望の方は東三條通六〇

戸田鐵工所へ

女中入用

年齢十七、八歳より二十五、六歳迄

老松町二ノ六　陣太鼓　電話⑥三八九一番

貸店舗

所在　入舟町一丁目一六

間取　六畳、八坪の土間（事務所向）

設備　電氣、水道、瓦斯、暖房、浴室

家賃　月七十圓也

外に貸室洋間（三畳位）机椅子洋服ダンス寢台付、電氣、暖房、水道、入浴共二十一圓五十錢也

御用の方は　電話③五五四九番へ

滿鐵沿線各眼科　羽牟眼科醫院　滿鐵醫院眼科　市立醫院眼科　御指定

専門眼鏡

精華眼鏡店

四一二四三（西ミネキ）　天奉店支　通大　本店　新京七一ノ二町

新京曙町三丁目十八番地

新疊、備後表　薄緣、疊床　其他一式販賣　兒玉疊商店　電話③二二九〇番

機械床工場　新京尾上町九ノ八番地　電話③三四九八番

淋病　其他淋毒性諸疾患（的確根治療法を選ばれ僅みを一掃されよ）

婦人病、皮膚病、蓄膿症、結核病

新京觀町二ノ四（西本願寺西隣入）

東京　樂生堂HS線新京療院

讓撞球場

場所　新京吉野町目下盛業中

御希望の方は「觀町三井堂」へ御越の上御相談アリタシ

赤ちやん　次々堂週刊　新刊名の涙!!　切封!!　マネキ都市

〝大同劇團第三部〟愈よ明日夕初演

二日間に亘り協和會館で

昨年八月結成以來民族協和我滿洲國文化向上を目標に活躍してゐた大同劇團は新しく第三部鮮語部を設けて練習中であつたが、愈よその第一回公演を十二、十三兩日午後六時三十分より協和會館にて行ふことゝなつた、會員券はA壹圓B六十錢の二種でプログラムは次の如くである【寫眞は「國境の霧」の舞台稽古】

第一部

一、音樂と獨唱　朴壽萬

第三部音樂部

（イ）新京小夜曲　朴壽萬

（ロ）雪降る夜　李貞儀

（ハ）ノードル河邊

（ニ）トラヂ打飾

（ホ）雨の夜船　韓聲一

（ヘ）さらば青春

（ト）旅愁　朴敬愛

（チ）故郷の廢墟

（リ）愛國行進曲　音樂部全員

指揮　林栖渉

二、民謡劇

「新アリラン」三幕

原作　趙鳳鳴

演出　藤川研一

裝置　池成烈

應援　鄭一部

配役

青珠　金哲

嘉英　金鎭紅

其の父　金一松

明植　鄭春野

姜明浩（高利貸）林実人

千玉（村の娘）申雲卿

金蘭（同）吳妙心

英敬（同）朴敬愛

愛蘭（同）尹一仙

第二部

一、音樂と獨唱　第三部音樂部

（イ）ヂプシーの月　朴壽萬

（ロ）豆滿江の唄

（ハ）野いばら　韓聲一

（ニ）すぎにし秋

（ホ）鬱れよソレント　泉紘

（ヘ）おゝ吾が太陽

（ト）協和行進曲

指揮　林栖渉

二、新

「國境の霧」一幕

原作　板垣守正

演出　上津原美夫

裝置　池成烈

同應援　第一部

照明　大同劇團照明部

衣裝　尹惠美

同　季明淑

音樂　第三部音樂部

配役

崔東植（第一部）蔡川研一

柳金女（その妻）尹仙今

權蓮花（その娘）申雲卿

金信今（蓮花の友）金鎭紅

姜淑哲（旅の男）柳一萬

洪順子（旅の女）吳妙心

船頭趙　金一松

李　金哲

志田平助（現關吏）

（第一部）金井武二

韓永漢　警備隊員）林素人

シユヴアリエの流行兒

けふから帝キネ

帝都キネマ十一日よりの番組は左の如く東寶、佛マルキ作品を配した二本立編成である

▽佛マルキ「シユヴアリエの流行兒」　シユヴアリエがフランスでフランス人のスタッフを得て主演した最初の映畫である、ヴイル・ドラックとジユリアン・デュヴイヴイエのシナリオによりデュヴイヴイエが監督に當つてゐる何よりもの興味はこのシユヴアリエとデュヴイヴイエとの取り組みであらう、ストオリイは貧しい職工が巴里一の流行兒になるが、それも東の間忽ち人々の間から忘れられてゆくといつた他奇のないものであるが、作品はこれに現代に對する諷刺を盛つた、助演者エルヴイール・ボベスコ、モナタリア、ルネ・ドウヴイレル等、日本字幕

▽東寶「地熱」「中央公論」所載三好十郎原作小說に基いて龍澤英輔が監督に當つた作品、藤井貞竹久千惠子丸山定夫、堤眞佐子を主演者として描く力强い愛情の背景に妹を酌婦に賣つてまで一攫千金やうとする吝嗇な守錢奴が、ふと知つた莫蓮女の眞情にふれては一切生活の貯財を投げうつて正しい生活の建設を目指して甦生する、助演者は小杉勇、瀧澤修、藤巻義一、宇野重吉相原徹、菅羽久米子等、藤井はとも角として「兄いもうと」以來の竹久の役柄に興味がもてる

「漁光曲」十日より再上映

支那映畫の佳作として定評ある「漁光曲」が十日より十二日まで平安電影院に於て上映される、上海聯華影片公司製作のサウンド版で、監督は蔡楚生、王人美、韓蘭根が主演し、全十二卷、蔡楚生はこの一等に傑れた作品があり支那に於ける最も才能ある監督の一人である、主演の王人美は支那に於いて嘉美雲、陳燕燕と並び稱される名女優で其性格的な點に於ては支那第一の地位を得てゐる、韓蘭根の變化自在な演技も誠にユニークの名を汚さない、尙王人美は歌手としても優れており、篇中歌ふところの漁光曲など聞く人の肺腑を衝くものがある

内容は支那に於ける漁村の生活の悲慘を社會主義的觀點から描かんとしたもので編輯、カメラ等には技術的な劣拙さは目立つが、全體から受ける眞摯な感じは隨所に逞しい迫力と共感とを呼んで充分に理解鑑賞出來る、先年モスクワで行はれたソヴイエト映畫十五年祭では「ミモザ館」「麥秋」「生活と戀愛」などの一流作品と爭つて賞賞された

宮京 豊楽路 本關莊 電③六三六

「迷途的羔羊」

さきに「漁光曲」を再映した新京平安電影院では更に十二日から聯華影業公司の「迷途的羔羊」を上映する、これも陳鵬鵑、黎灼灼の主演で好評だつたもの、この所些か古くはあるが支那優秀映畫の續出に注目すべきであらう

邦人コンクール五曲

新響の第二回邦人作品コンクールは、來る廿五日夜七時半ローゼンシユトック氏指揮の下に、日本青年館で催されるが、曲目は左の五曲が選定された

◇荻原利次曲「五音々階による演奏會用日本風舞曲」◇山田和男曲「大管絃樂のための小交響樂詩若者のうたへる歌」◇小船幸次郎曲「祭の唄」◇平尾貴四男曲「隅田川」（管絃樂伴奏による歌曲）◇須賀田磯太郎曲「交響的舞曲」

青春の宿

（上映）

須藤鐘一作
柴谷宰二郎畫

（一一三）
失戀・得戀（二）

蘆屋の林田家にはいつたふたりは、曜子に迎へられ、曜子の書齋にはいつたが――まもなく、銀藏が、部屋を出てゆくと

『千鶴子さん』

曜子は、信愛にみちた視線を食ひいるやうに千鶴子の眼の中へ注いでいつた。

『ゆうべ、連水さんが、なにかいつた』

『え、……』

と、鶴子は、相手の視線にあまえるやうな視線で應へて

『うちへ歸るとまもなく連水さんがあらつして、兄さんと逢つてどんな話が出たかつてお訊きになるの。それでお嬢様からいはれてゐましたや

黄鐵な眼付きになつた曜子は

『千鶴子さん――わたし、けふあなたに、兄と一緒に來て頂くやうにお願ひしたのは、ほかに、お願ひしたいことがあるからなの――』

相手のいつになく眞劍な語調に千鶴子も、はつと緊張して、相手を正視して、次の言葉を待つと

『千鶴子さん――あなた、わたしの兄おきらひ？』

曜子の言葉は、千鶴子の胸を強く衝いた。一瞬、息づまるやうな苦しみがあつて、次には、早鐘のやうに高鳴り出す。鐘は、ローズ色に、美しく彩られた。

『もし、おきらひでなかつたら――結婚しては下さらない事？』

曜子の手が、千鶴子の肩を

押へる――千鶴子は快よい重味を感じた。

『兄は、それは、強く、あなたを愛してゐるのですけれど配偶者ですから、求婚しても受られはしないだらう、といつてゐるのですけれど――どう？いけないでせうか』

『いゝえ……』

千鶴子は、答へた――ほさばしるやうな早口で――

『わたしこそ、分にすぎてゐると思ひます――』

『そんなことないわ――公平に見て、兄の方が見劣りしますわよ……』

『まあ――』

『ほゝ、では――承知して下さつたのね』

『でも……』

『でも……どうしたの？……』

『わたし、御好意は、ほんたうに嬉しいのですけれど……兄があんなでございますからあとで御迷惑でもかゝつては――』

『その點さんのことがあるからわたし、こんなに、急いでこの話を持ち出したのよ――』

うに、答へましたらそのまゝ出て行かれましたけれど……今日、こちらへまゐりますさき、社の前で課長さんをお待ちしてをりましたら、連水さんが入らつして兄さんのことで、話したいことがあるからといはれましたのよ――こちらへお伺ひしなければならないからつて、おことわりしたんですけれど……もし今夜にでも、また、つゝ込んで訊ねられたらどうしようか……と思つて、心配でなりませんわ……』

『さう――連水さんは、兄さんの秘密に……秘密があるらしいといふことに、氣付いてゐるらしいのね』

『え、わたし、臆病なせゐかも知れませんけれど、どうも、さう思へてなりませんの……』

『わたしも、あのかはきつとすぐに見破つてしまふだらうと考へてゐたわ、それについて、いろ〳〵考へてゐることもあるのだけれど……』

さ、いひかけて、ふいに、

次週豫告
十六日より
乙女十九
山田五十鈴・新八郎・主演
淺香新八郎・野寺
沓掛時次郎

銀座キネマ　電3六四六五
次週十七日より
年頭謝恩週間
鷹井貢の戰爭映畫
十字砲火
黑川弥太郎・德川夢聲
山茶花街道
乞御期待!!

車變ニュース	11•40	2•15	4•50	7•20
泣くな嘆くな若人よ	12•02	2•37	5•12	7•54
足輕大名	1•06	3•41	6•16	8•55 10•03

十日より十五日まで　階下六十錢

商都キネマ　電2二四〇五
東日大毎同盟ニュース　12•00 1•18 3•25 3•43 6•40 7•14
ジュバリエの流行兒
熱地　藤井貢主演
十一日及び十三日は十時半より地熱上映
1•54 5•50 7•14 8•46
1•08 5•25 8•50
3•31 6•48 10•14
階下八十錢

長春座　電3五七六六
次週五日封切
御赦免船
川崎弘子、三宅邦子、瀧夫佐子、德大寺伸君にさゝぐ花束

南方飛行		1•10	4•10	7•30
ニュース		2•45	5•55	9•00
新家庭暦	12•00	3•0	6•16	9•25 10•07

九日より十四日まで　映開分十五時十時・日曜・日祭　階下八十錢

岸本チェーン映畫御案内
豐樂劇場

ニュース		1•27	4•25	7•25
漫畫		1•35	4•35	7•35
朱と緑（前篇）	11•00	1•50	4•50	7•50
同（後篇）	12•20	3•20	6•20	9•20 10•25

九日より十二日まで　日曜十一時より　階下四十錢

新京キネマ
十日より十五日まで
階上階下七十錢均一

事變ニュース	11•55	2•34	5•14	7•53
チャンドウの復讐	12•23	3•02	5•41	8•29
江戸の花和尚	1•28	4•07	6•41	9•34 10•34

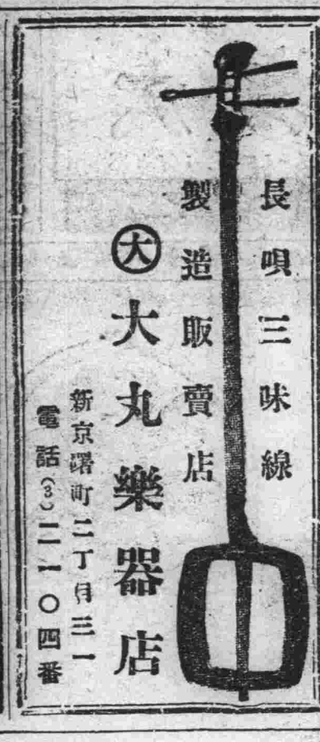
『江戸の花和尚より』　祭日・日曜は十一時

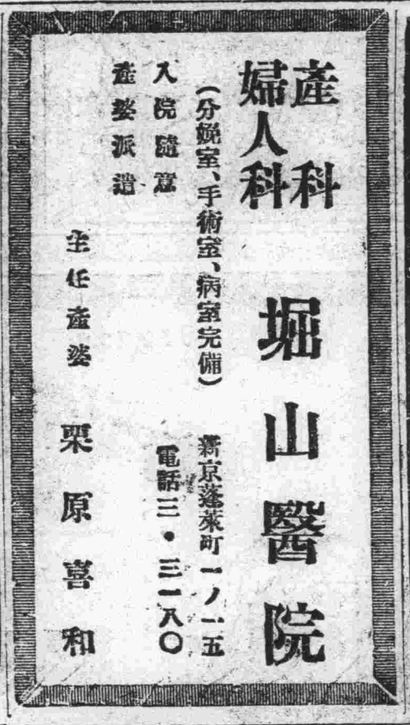
朝日座
百萬人の合唱　1•10 1•20 7•30
十二日封切
眞實一路
母の卷

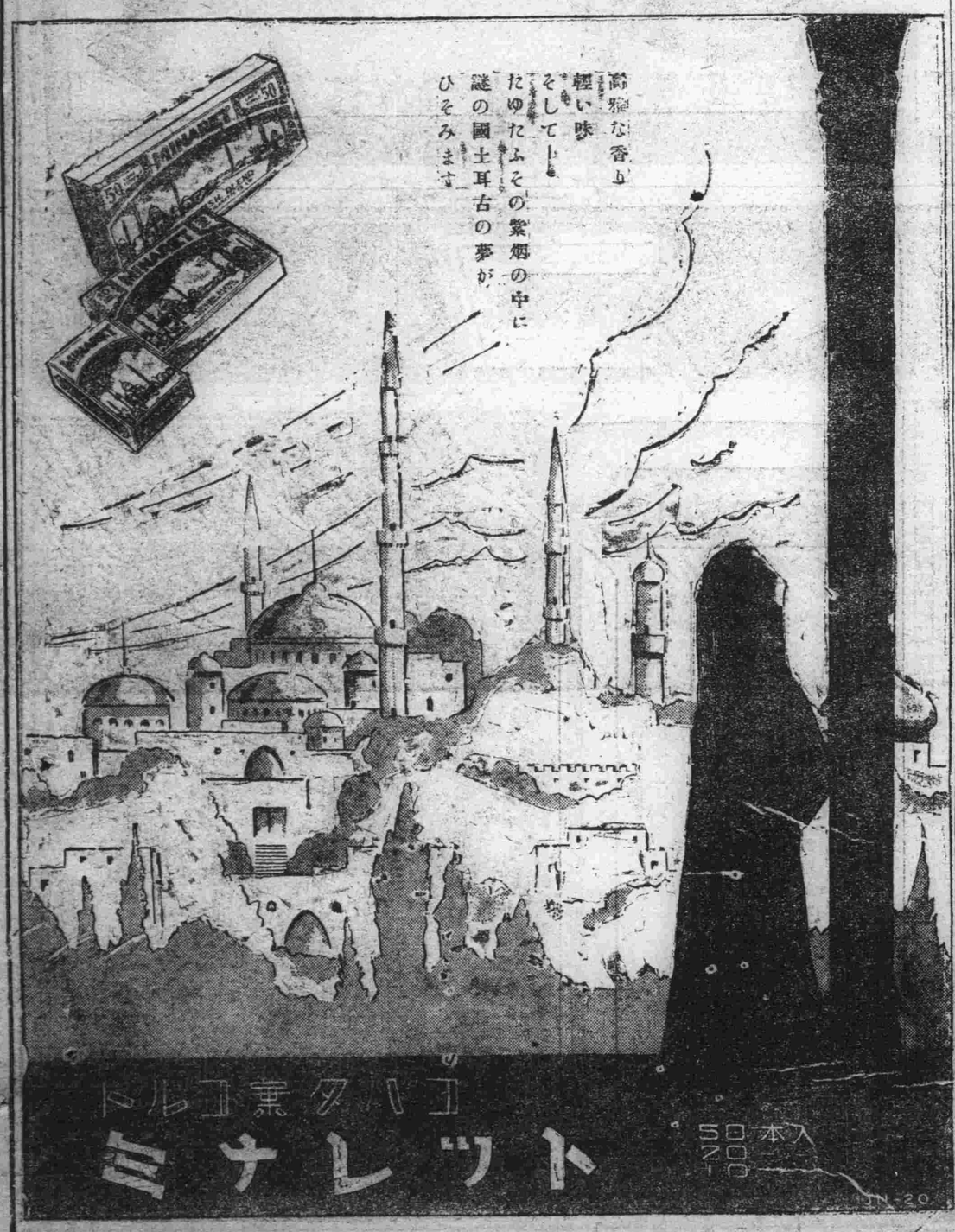
ニュース		2•55	6•05	9•15
呪文字	12•00	3•10	6•20	9•30 10•30

九日より十一日まで　階下四十錢

豫告
十七日封切
松竹豪華版
あばれもの
豐樂劇場
◎近日封切◎
江川宇禮雄・尾上菊太郎・花柳小菊・星齡子主演
子は誰のもの
新京キネマ







ちり紙卸
山三商會
新京三笠町三丁目
電話③五四二五番

綿打直し
ふとん仕立
定評ある
中佐藤商店
新京豐樂路公設市場
電話②四七四八番

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓
廣告料金 一行 壹圓五拾錢 貳圓五拾錢 特別 一行
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局専用(の) 三三〇五 營業局専用(の) 三三〇〇
編輯兼發行人 松本忠雄
印刷人 越河榮之介

滿洲櫻

立憲政治に對する明鑑の聖勅を下し給ふ

【東京國通】畏くも天皇陛下には十一日建國の佳節憲法發布五十年記念祝典に特に秩父御名代宮殿下を御差遣遊ばされ、左の如き優渥なる勅語を下し給ひ、こゝにわが國立憲政治に對する明鑑の聖勅を垂れさせ給ふた、參列者一同深淵なる聖慮にひたすら恐懼感激してゐる

勅語

朕惟フニ皇宗考夙ニ大權ヲ制定シ勵精治ヲハカリ給ヒ民情以テ暢達シ國運以テ興隆シ茲ニ五十年ニ及ヘリ 今ヤ稀有ノ時局ニ際會セリ朕カ忠良ナル臣民宜シク憲章ヲ奉遵シテ愈ラス 至公無私唯國家ヲ是レ念ヒ擧國一體億兆一心日ニ新タニスルノ機運ヲ振興シ日ニ進ムノ事勢ヲ振作シ 朕ヲシテ皇宗考丕顯ノ遺猷ヲ體揚シ以テ丕承ノ美ヲ濟スコトヲ得シメヨ

秩父御名代宮殿下 記念式場に台臨

御聲高らかに勅語を捧讀遊ばる

【東京國通】明治二十二年二月十一日、新時代の曉鐘高らかに鳴つてわが國に憲法が發布されて五十年、意義深き憲法發布五十年記念式典は十一日紀元の佳節を卜し、恰も非常時局下第七十二議會開會中の畏くも秩父御名代宮殿下の臨を仰いで莊嚴盛大に行はれた、この日白堊の大議事堂は憲政の巨大なる象徴として一入の輝きを添へるかの如く榮ある參列者は近衛首相以下各國務大臣、各內閣參議、樞府議長、各顧問官をはじめとする顯官、重臣、松平、小山貴族兩院議長以下兩院議員、石黑北海道廳長官以下各府縣知事、各道府縣會議長、全國市長會長、町村會々長ならびに

一同は所定の位置に整列、恭々しく奉迎申上げ、松平貴族院議長の御先導にて中央廣間にしばし玉歩を止めさせられ伊藤、大隈、板垣の憲政の三巨人の銅像を御興深く御覽遊ばされてのち

御休所 に入らせられ御少憩の後諸員最敬禮の中を式場に台臨御座に御着、式場は森嚴の氣漲り參列者の中でも憲政の長老尾崎咢堂翁、大竹貫一翁等は眞に萬感胸に迫るかの如くであつた、今村別當は恭々しく御前に進み勅語書を奉

招待の 榮を拜したバッソンビエール白國大使以下各國大公使、新聞通信社代表等千四百餘名に上り各參列者は何れもフロック又はモーニングに威儀を正して午後一時までに夫々貴衆兩院に參集、午後一時二十分三笠宮崇仁親王殿下をはじめ閑院宮、久邇宮、梨本宮、北白川宮、竹田宮各皇族殿下には貴族院の皇族御休憩所に御參入あらせられた、午後一時三十分秩父御名代宮殿下には御通常禮裝を召させられ特別自動車團簿にて今村別當以下を隨へさせられ宮城二重橋正門を御出門、祝田町通りを右へ拓務省角を左へ櫻田門を經て同一時三十五分貴族院に成らせられゝば、參列者

ば御名代宮殿下には御陞高らかに優渥なる勅語を捧讀遊ばさる、近衛首相は勅語書を拜受し謹んで祝辭を言上、つゞいて松平、小山兩議長の祝辭言上を受けさせられた御名代宮殿下には御休所に入らせられ、同二時十五分參列者一同奉送裡に御機嫌麗はしく御還

皇運を扶翼 (總理大臣告諭)

聖慮に應へ奉らん

【東京國通】政府は十一日賜りたる恩蔭に關する詔書ならびに勅語の聖旨を一般に徹底せしむるため同日午後四時內閣總理大臣告諭及び全官吏に對する訓令を發した、內閣告諭左の如し

本日憲法發布五十年に際し聖慮宏大特に恩蔭の惠澤を施し給ひ、さらに祝賀式典を行ふに當り畏くも御名代秩父宮殿下の台臨を辱うし特に優渥なる勅語を賜ふ、聖慮宏遠寛に恐懼感激に堪へず、恭しく惟ふに明治天皇憲法を欽定し給ひ、もつて肇國の本義を明徴にして臣民翼贊の道を弘め給ふ、これをもつて國家の丕基ますゝ固く萬民悉く率公の道を得たり、爾來星霜茲に五十年國運は伸長し國威は宣揚せらる、謹しみて聖德鴻業を仰ぎ奉る、今や肇國の理想を顯揚するの實力內に充溢して東亞永遠の平和を確立するの局面外に展開す、凡そ立憲治下の國民たるもの宜しく立憲の本義に稽へ憲章奉遵の道を愆らず常に世局の伸展を察して奉

兩院議長參內 上奏文捧呈

【東京國通】松平貴族院議長小山衆議院議長は十一日午前十一時五十分相前後して參內松平宮相を經て十日兩院に於てそれ〴〵議決された上奏文を捧呈した

立上つた李宗仁 蔣の奸策に乘るか

【上海十一日發國通】徐州にある李宗仁は蔣介石の命令により廣東軍をはじめ宋哲元軍麾下ならびに山東軍を督勵徐州死守の工作に奔走してゐるが、多年廣東の雄として覇を唱へて來た李も蔣の地方軍閥整理最後の戮劇に供せられて徐州陷落とその運命を共にするものと見られ多大の關心を惹いてゐる、即ち唐生智及び韓復榘等を敗將の故をもつて處斷した將は職意既に喪失せる一部中央軍、宋哲元軍、山東軍を李に配屬せしめ徐州の守備に當らしめてゐるものゝ從來の職況よりして職意全くなく手兵をもつて皇軍の決河の勢を抑止し得ざること明白なるを確認しつゝ永らく眼の上の瘤と仇敵視し來つた李をこの難局に當らしめ一に李直屬軍團の勢力を殺ぐとゝもに他面李の敗戰を理由に韓復榘同樣之を葬らんとする一石二鳥の策とも見られる、果して

大黃河大鐵橋開通

皇軍濟南入城と同時に黃夜兼行にて黃河假鐵橋架設を急いでゐたが工事に取りかゝつて丁度四十日目に完成木村鐵道部隊長を迎へ九日午後二時五十分試運轉を行ひ大成功をおさめた【寫眞は試運轉列車新大橋を渡る】

日滿相互の必要資材 融通は阻害せず

五ケ年計畫に關し政府當局談發表

產業開發五ケ年計畫に關し滿洲國政府當局は十一日左の當局談を發表した

近時わが產業開發五ケ年計畫の修正案に關し種々說をなすものがあるが、同計畫の第一年度の實績は各部門の綜合的遂行により概ね所期の成果を收め得たので政府はこの初年度の成績と經驗を基礎とし現下の國際情勢ならびに日滿經濟事情に即應するため第二年度以降の計畫に必要なる積極的修正を行ふべく目下研究中である、而して本計畫は今更いふ迄もなく日滿一體の原則のもとに生產力の擴充を期するものであつてこれがためには日滿相互に必要資材の融通を圓滑ならしむべきことはもとよりである、從つて最近新聞紙上に傳ふるが如く政府において鐵鋼資源對日輸出を許可せざる如きその他日滿經濟の合理的融通を阻害するが如きことはあり得べからざることである、五ケ年計畫第二年度の實行に飛躍邁進せんとするときに當り日滿兩國當民の緊密なる連關を要することさらに大なるものあるに鑑み誤解をとくためさらに一言する次第である

租界內外を問はず 敵產は嚴重管理

我軍の確乎たる方針

【上海十一日發國通】中支方面占領地域一帶に存在する國民政府、地方政府、軍閥更に政府要人、抗日巨頭の所有にかゝる凡ゆる財產を軍事管理下に置き新政權の成立を見るまで必要な緊急措置を講ずることに決定したことは九日の陸海軍當局談に依り明かとなつた、而して若しこれら敵に所屬する財產が國際關係の微妙、複雜なる租界內に所屬する場合わが軍が如何なる態度に出るかに關し列國は深甚の關心を見せ成行を注目してゐるが、斯る場合において軍の方針は大體遵はないものであると見られる、即ち軍としては敵財產に重點を置き之を管理することを原則とするものであつて敵產場所が租界內にあらうと租界外にあらうとわが方の敵に利用させまいとする目的に毫末もその差別をつけんとするものではない、隨つて租界內にあつてもそれは國民政府或は要人逃の所有經營にかゝる會社、銀行、工場その他不動產である以上假借する處なくこれを管理せんとする方針である、しかして第三國の個人又は團體に名義變更されたものでも調査の結果それが事變勃發の八月十三日以降に名義變更した敵產たることが確認されるならば租界の內外たるを問はず之を管理することを原則とするものである、現に稅關、新聞檢閱所電信局、放送局の如きは租界にあつても軍の管理に置かれてその機能を發揮して居り今後は更に全面的に租界內の各種敵產に對しても及ぶ筈である、が、目下のところわが軍の方針に對して反對阻止運動は殆んど感ぜられない

強制拉致された學生軍投降

【鳳陽十日發國通】十日早曉臨淮關西代部隊の前面に白旗を揭げながら部隊を渡河して敵百六十が投降して來た、右は敵が强制的に拉致した鳳陽蚌埠の青年團學校學生徒及び鳳陽師範學校學生隊の一部で自國軍隊の暴虐振りを泣いて訴へた

紀元の佳節を期し 湯陰北方敵陣攻擊

【北京十一日發國通】軍司令部十一日午後六時發表=京漢線方面のわが軍は紀元の佳節を期し早曉湯陰北方の敵陣地に對し攻擊を開始せり

濮陽に入城

【彰德十一日發國通】九日朝清豐を出發した坂西、安田、石田、長山の各部隊は勇躍進擊を續け同日午後三時開陽城外に達し、城內に立籠る一千五百の敵と交戰二時間にしてこれを擊退し、午後五時五十分城壁の一扉を占據直ちに城內の掃蕩を終つて堂々入城した、敵は死體八十を殘して潰走したが、わが方の損害は兵

前車の覆へるを見た李がその轍を再び踏んでよく蔣の命に從ふやいなや徐州攻略戰を續つて茲に李の動きが注目を蒐くに至つた（寫眞は李宗仁）

臨時政府 準銀認可に當り 聲明

【北京十一日發國通】中國臨時準備銀行成立總會は十一日午後二時開會、同四時半終了したが臨時政府は申請に基きその成立を認可すると同時に左の如き重大聲明を發表した

本日北京に於て中國聯合準備銀行の成立總會を終了し政府はその設立を認可せり

茲に中國聯合準備銀行は發券銀行として我通貨金融安定上重大なる使命を帶び誕生したる次第なり、政府は同行將來の發展の爲に多大の努力を盡し、住民の安定及び產業開發の爲に同行をして大なる寄與をたさしめんとす、よつて各金融機關は勿論朝野一致協力してその使命達成に努力せられんことを切望して已まず、

減刑令要旨

【東京國通】恩赦令公布と共に減刑令が十一日官報號外をもつて公布されたが、右勅令中主なる要旨左の如し

減刑令

第一條 昭和十三年二月十一日前左に揭ぐる罪により禁錮以上の刑に處せられたるものにしてその刑の執行前執行猶豫中、執行中、執行停止中又は假出獄中のものは本令によりその刑を減輕す、但しその執行を過るゝものはこの限りに非ず

一、二、三は略

四、陸軍刑法第二十五條、第二十六條及び第三十條の罪並にその未遂罪及び兼備又は陰謀の罪

五、陸軍刑法第百三條の罪

六、海軍刑法第二十條、第二十一條及び第二十五條の罪並にその未遂罪及び兼備又は陰謀の罪

七、海軍刑法第百四條の罪

八、以下十四迄略

第二條 略

第三條 前に禁錮以上の刑に處せられたるものにして昭和十三年二月十一日前十五年以內に大赦、特赦、減刑又は勅令に依らざる復權の恩赦を得、その後七年以內に禁錮以上の刑に處せられたるものに就てはその刑を減刑す

第四條 死刑はこれを無期懲役とす

第五條 無期懲役はこれを二十年の有期懲役とし無期禁錮はこれを二十年の有期禁錮とす

第六條 略

第五條 略

第六條 略

第七條 略

第八條 略

第九條 略

第十條 略

第十一條 略

第十二條 略

第十三條 略

第十四條 略

第十五條 略

第十六條 略

第十七條 略

第十八條 略

第十九條 略

第二十條 略

第二十一條 略

第二十二條 略

第二十三條 略

第二十四條 略

第二十五條 略

第二十六條 略

第二十七條 略

第二十八條 略

第二十九條 略

第三十條 略

第三十一條 略

第三十二條 略

第三十三條 略

第三十四條 略

第三十五條 略

第三十六條 略

第三十七條 略

第三十八條 略

第三十九條 略

第四十條 略

第四十一條 略

第四十二條 略

第四十三條 略

第四十四條 略

第四十五條 略

第四十六條 略

第四十七條 略

第四十八條 略

第四十九條 略

第五十條 略

第五十一條 略

第五十二條 略

第五十三條 略

第五十四條 略

第五十五條 略

第五十六條 略

第五十七條 略

第五十八條 略

第五十九條 略

第六十條 略

第六十一條 略

第六十二條 略

第六十三條 略

第六十四條 略

第六十五條 略

第六十六條 略

第六十七條 略

第六十八條 略

第六十九條 略

第七十條 略

第七十一條 略

第七十二條 略

第七十三條 略

第七十四條 略

第七十五條 略

第七十六條 略

第七十七條 略

第七十八條 略

第七十九條 略

第八十條 略

第八十一條 略

第八十二條 略

第八十三條 略

第八十四條 略

第八十五條 略

第八十六條 略

第八十七條 略

第八十八條 略

第八十九條 略

第九十條 略

第九十一條 略

第九十二條 略

第九十三條 略

第九十四條 略

第九十五條 略

第九十六條 略

第九十七條 略

第九十八條 略

第九十九條 略

第百條 略

第百一條 略

第百二條 略

第百三條 略

第百四條 略

第百五條 略

第百六條 略

第百七條 略

第百八條 略

第百九條 略

第百十條 略

第百十一條 略

第百十二條 略

第百十三條 略

第百十四條 略

第百十五條 略

第百十六條 略

第百十七條 略

第百十八條 略

第百十九條 略

第百二十條 略

第百二十一條 略

第百二十二條 略

第百二十三條 略

第百二十四條 略

第百二十五條 略

第百二十六條 略

第百二十七條 略

第百二十八條 略

第百二十九條 略

第百三十條 略

第百三十一條 略

第百三十二條 略

第百三十三條 略

第百三十四條 略

第百三十五條 略

第百三十六條 略

第百三十七條 略

第百三十八條 略

第百三十九條 略

第百四十條 略

第百四十一條 略

第百四十二條 略

第百四十三條 略

第百四十四條 略

第百四十五條 略

第百四十六條 略

第百四十七條 略

第百四十八條 略

第百四十九條 略

第百五十條 略

第百五十一條 略

第百五十二條 略

第百五十三條 略

第百五十四條 略

第百五十五條 略

第百五十六條 略

第百五十七條 略

第百五十八條 略

第百五十九條 略

第百六十條 略

第百六十一條 略

第百六十二條 略

第百六十三條 略

第百六十四條 略

第百六十五條 略

第百六十六條 略

第百六十七條 略

第百六十八條 略

第百六十九條 略

第百七十條 略

第百七十一條 略

第百七十二條 略

第百七十三條 略

第百七十四條 略

第百七十五條 略

第百七十六條 略

第百七十七條 略

第百七十八條 略

第百七十九條 略

第百八十條 略

第百八十一條 略

第百八十二條 略

第百八十三條 略

第百八十四條 略

第百八十五條 略

第百八十六條 略

第百八十七條 略

第百八十八條 略

第百八十九條 略

第百九十條 略

第百九十一條 略

第百九十二條 略

第百九十三條 略

第百九十四條 略

第百九十五條 略

第百九十六條 略

第百九十七條 略

第百九十八條 略

第百九十九條 略

第二百條 略

第二百一條 略

第二百二條 略

第二百三條 略

第二百四條 略

第二百五條 略

第二百六條 略

第二百七條 略

第二百八條 略

第二百九條 略

第二百十條 略

第二百十一條 略

第二百十二條 略

第二百十三條 略

第二百十四條 略

第二百十五條 略

第二百十六條 略

第二百十七條 略

第二百十八條 略

第二百十九條 略

第二百二十條 略

第二百二十一條 略

第二百二十二條 略

第二百二十三條 略

第二百二十四條 略

第二百二十五條 略

第二百二十六條 略

第二百二十七條 略

第二百二十八條 略

第二百二十九條 略

第三百條 略

第三百一條 略

第三百二條 略

第三百三條 略

第三百四條 略

第三百五條 略

第三百六條 略

第三百七條 略

第三百八條 略

第三百九條 略

第三百十條 略

第三百十一條 略

第三百十二條 略

第三百十三條 略

第三百十四條 略

第三百十五條 略

第三百十六條 略

第三百十七條 略

第三百十八條 略

第三百十九條 略

第三百二十條 略

第三百二十一條 略

第三百二十二條 略

第三百二十三條 略

第三百二十四條 略

第三百二十五條 略

第三百二十六條 略

第三百二十七條 略

第三百二十八條 略

第三百二十九條 略

第四百條 略

第四百一條 略

第四百二條 略

第四百三條 略

第四百四條 略

第四百五條 略

第四百六條 略

第四百七條 略

第四百八條 略

第四百九條 略

第四百十條 略

第四百十一條 略

第四百十二條 略

第四百十三條 略

第四百十四條 略

第四百十五條 略

第四百十六條 略

第四百十七條 略

第四百十八條 略

第四百十九條 略

第四百二十條 略

第四百二十一條 略

第四百二十二條 略

第四百二十三條 略

第四百二十四條 略

第四百二十五條 略

第四百二十六條 略

第四百二十七條 略

第四百二十八條 略

第四百二十九條 略

第五百條 略

第五百一條 略

第五百二條 略

第五百三條 略

第五百四條 略

第五百五條 略

第五百六條 略

第五百七條 略

第五百八條 略

第五百九條 略

第五百十條 略

第五百十一條 略

第五百十二條 略

第五百十三條 略

第五百十四條 略

第五百十五條 略

第五百十六條 略

第五百十七條 略

第五百十八條 略

第五百十九條 略

第五百二十條 略

第五百二十一條 略

第五百二十二條 略

第五百二十三條 略

第五百二十四條 略

第五百二十五條 略

第五百二十六條 略

第五百二十七條 略

第五百二十八條 略

第五百二十九條 略

第六百條 略

第六百一條 略

第六百二條 略

第六百三條 略

第六百四條 略

第六百五條 略

第六百六條 略

第六百七條 略

第六百八條 略

第六百九條 略

第六百十條 略

第六百十一條 略

第六百十二條 略

第六百十三條 略

第六百十四條 略

第六百十五條 略

第六百十六條 略

第六百十七條 略

第六百十八條 略

第六百十九條 略

第六百二十條 略

第六百二十一條 略

第六百二十二條 略

第六百二十三條 略

第六百二十四條 略

第六百二十五條 略

第六百二十六條 略

第六百二十七條 略

第六百二十八條 略

第六百二十九條 略

第七百條 略

第七百一條 略

第七百二條 略

第七百三條 略

第七百四條 略

第七百五條 略

第七百六條 略

第七百七條 略

第七百八條 略

第七百九條 略

第七百十條 略

第七百十一條 略

第七百十二條 略

第七百十三條 略

第七百十四條 略

第七百十五條 略

第七百十六條 略

第七百十七條 略

第七百十八條 略

第七百十九條 略

第七百二十條 略

第七百二十一條 略

第七百二十二條 略

第七百二十三條 略

第七百二十四條 略

第七百二十五條 略

第七百二十六條 略

第七百二十七條 略

第七百二十八條 略

第七百二十九條 略

第八百條 略

第八百一條 略

第八百二條 略

第八百三條 略

第八百四條 略

第八百五條 略

第八百六條 略

第八百七條 略

第八百八條 略

第八百九條 略

第八百十條 略

第八百十一條 略

第八百十二條 略

第八百十三條 略

第八百十四條 略

第八百十五條 略

第八百十六條 略

第八百十七條 略

第八百十八條 略

第八百十九條 略

第八百二十條 略

第八百二十一條 略

第八百二十二條 略

第八百二十三條 略

第八百二十四條 略

第八百二十五條 略

第八百二十六條 略

第八百二十七條 略

第八百二十八條 略

第八百二十九條 略

第九百條 略

第九百一條 略

第九百二條 略

第九百三條 略

第九百四條 略

第九百五條 略

第九百六條 略

第九百七條 略

第九百八條 略

第九百九條 略

第九百十條 略

第九百十一條 略

第九百十二條 略

第九百十三條 略

第九百十四條 略

第九百十五條 略

第九百十六條 略

第九百十七條 略

第九百十八條 略

第九百十九條 略

第九百二十條 略

第九百二十一條 略

第九百二十二條 略

第九百二十三條 略

第九百二十四條 略

第九百二十五條 略

第九百二十六條 略

第九百二十七條 略

第九百二十八條 略

第九百二十九條 略

第千條 略

第千一條 略

第千二條 略

第千三條 略

第千四條 略

第千五條 略

第千六條 略

第千七條 略

第千八條 略

第千九條 略

第千十條 略

第千十一條 略

第千十二條 略

第千十三條 略

第千十四條 略

第千十五條 略

第千十六條 略

第千十七條 略

第千十八條 略

第千十九條 略

第千二十條 略

第千二十一條 略

第千二十二條 略

第千二十三條 略

第千二十四條 略

第千二十五條 略

第千二十六條 略

第千二十七條 略

第千二十八條 略

第千二十九條 略

第千三十條 略

第千三十一條 略

第千三十二條 略

第千三十三條 略

第千三十四條 略

第千三十五條 略

第千三十六條 略

第千三十七條 略

第千三十八條 略

第千三十九條 略

第千四十條 略

第千四十一條 略

第千四十二條 略

第千四十三條 略

第千四十四條 略

第千四十五條 略

第千四十六條 略

第千四十七條 略

第千四十八條 略

第千四十九條 略

第千五十條 略

第千五十一條 略

第千五十二條 略

第千五十三條 略

第千五十四條 略

第千五十五條 略

第千五十六條 略

第千五十七條 略

第千五十八條 略

第千五十九條 略

第千六十條 略

第千六十一條 略

第千六十二條 略

第千六十三條 略

第千六十四條 略

第千六十五條 略

第千六十六條 略

第千六十七條 略

第千六十八條 略

第千六十九條 略

第千七十條 略

第千七十一條 略

第千七十二條 略

第千七十三條 略

第千七十四條 略

第千七十五條 略

第千七十六條 略

第千七十七條 略

第千七十八條 略

第千七十九條 略

第千八十條 略

第千八十一條 略

第千八十二條 略

第千八十三條 略

第千八十四條 略

第千八十五條 略

第千八十六條 略

第千八十七條 略

第千八十八條 略

第千八十九條 略

第千九十條 略

第千九十一條 略

第千九十二條 略

第千九十三條 略

第千九十四條 略

第千九十五條 略

第千九十六條 略

第千九十七條 略

第千九十八條 略

第千九十九條 略

第二千條 略

第二千一條 略

第二千二條 略

第二千三條 略

第二千四條 略

第二千五條 略

第二千六條 略

第二千七條 略

第二千八條 略

第二千九條 略

第二千十條 略

第二千十一條 略

第二千十二條 略

第二千十三條 略

第二千十四條 略

第二千十五條 略

第二千十六條 略

第二千十七條 略

第二千十八條 略

第二千十九條 略

第二千二十條 略

第二千二十一條 略

第二千二十二條 略

第二千二十三條 略

第二千二十四條 略

第二千二十五條 略

第二千二十六條 略

第二千二十七條 略

第二千二十八條 略

第二千二十九條 略

第三千條 略

第三千一條 略

第三千二條 略

第三千三條 略

第三千四條 略

第三千五條 略

第三千六條 略

第三千七條 略

第三千八條 略

第三千九條 略

第三千十條 略

第三千十一條 略

第三千十二條 略

第三千十三條 略

第三千十四條 略

第三千十五條 略

第三千十六條 略

第三千十七條 略

第三千十八條 略

第三千十九條 略

第三千二十條 略

第三千二十一條 略

第三千二十二條 略

第三千二十三條 略

第三千二十四條 略

第三千二十五條 略

第三千二十六條 略

第三千二十七條 略

第三千二十八條 略

第三千二十九條 略

第四千條 略

第四千一條 略

第四千二條 略

第四千三條 略

第四千四條 略

第四千五條 略

第四千六條 略

第四千七條 略

第四千八條 略

第四千九條 略

第四千十條 略

第四千十一條 略

第四千十二條 略

第四千十三條 略

第四千十四條 略

第四千十五條 略

第四千十六條 略

第四千十七條 略

第四千十八條 略

第四千十九條 略

第四千二十條 略

第四千二十一條 略

第四千二十二條 略

第四千二十三條 略

第四千二十四條 略

第四千二十五條 略

第四千二十六條 略

第四千二十七條 略

第四千二十八條 略

第四千二十九條 略

第五千條 略

第五千一條 略

第五千二條 略

第五千三條 略

第五千四條 略

第五千五條 略

第五千六條 略

第五千七條 略

第五千八條 略

第五千九條 略

第五千十條 略

第五千十一條 略

第五千十二條 略

第五千十三條 略

第五千十四條 略

第五千十五條 略

第五千十六條 略

第五千十七條 略

第五千十八條 略

第五千十九條 略

第五千二十條 略

第五千二十一條 略

第五千二十二條 略

第五千二十三條 略

第五千二十四條 略

第五千二十五條 略

第五千二十六條 略

第五千二十七條 略

第五千二十八條 略

第五千二十九條 略

第六千條 略

第六千一條 略

第六千二條 略

第六千三條 略

第六千四條 略

第六千五條 略

第六千六條 略

第六千七條 略

第六千八條 略

第六千九條 略

第六千十條 略

第六千十一條 略

第六千十二條 略

第六千十三條 略

第六千十四條 略

第六千十五條 略

第六千十六條 略

第六千十七條 略

第六千十八條 略

第六千十九條 略

第六千二十條 略

第六千二十一條 略

第六千二十二條 略

第六千二十三條 略

第六千二十四條 略

第六千二十五條 略

第六千二十六條 略

第六千二十七條 略

第六千二十八條 略

第六千二十九條 略

第七千條 略

第七千一條 略

第七千二條 略

第七千三條 略

第七千四條 略

第七千五條 略

第七千六條 略

第七千七條 略

第七千八條 略

第七千九條 略

第七千十條 略

第七千十一條 略

第七千十二條 略

第七千十三條 略

第七千十四條 略

第七千十五條 略

第七千十六條 略

第七千十七條 略

第七千十八條 略

第七千十九條 略

第七千二十條 略

第七千二十一條 略

第七千二十二條 略

第七千二十三條 略

第七千二十四條 略

第七千二十五條 略

第七千二十六條 略

第七千二十七條 略

第七千二十八條 略

第七千二十九條 略

第八千條 略

第八千一條 略

第八千二條 略

第八千三條 略

第八千四條 略

第八千五條 略

第八千六條 略

第八千七條 略

第八千八條 略

第八千九條 略

第八千十條 略

第八千十一條 略

第八千十二條 略

第八千十三條 略

第八千十四條 略

第八千十五條 略

第八千十六條 略

第八千十七條 略

第八千十八條 略

第八千十九條 略

第八千二十條 略

第八千二十一條 略

第八千二十二條 略

第八千二十三條 略

第八千二十四條 略

第八千二十五條 略

第八千二十六條 略

第八千二十七條 略

第八千二十八條 略

第八千二十九條 略

第九千條 略

第九千一條 略

第九千二條 略

第九千三條 略

第九千四條 略

第九千五條 略

第九千六條 略

第九千七條 略

第九千八條 略

第九千九條 略

第九千十條 略

第九千十一條 略

第九千十二條 略

第九千十三條 略

第九千十四條 略

第九千十五條 略

第九千十六條 略

第九千十七條 略

第九千十八條 略

第九千十九條 略

第九千二十條 略

第九千二十一條 略

第九千二十二條 略

第九千二十三條 略

第九千二十四條 略

第九千二十五條 略

第九千二十六條 略

第九千二十七條 略

第九千二十八條 略

第九千二十九條 略

第千條 略

第千一條 略

第千二條 略

第千三條 略

第千四條 略

第千五條 略

第千六條 略

第千七條 略

第千八條 略

第千九條 略

第千十條 略

第千十一條 略

第千十二條 略

第千十三條 略

第千十四條 略

第千十五條 略

第千十六條 略

第千十七條 略

第千十八條 略

第千十九條 略

第千二十條 略

第千二十一條 略

第千二十二條 略

第千二十三條 略

第千二十四條 略

第千二十五條 略

第千二十六條 略

第千二十七條 略

第千二十八條 略

第千二十九條 略

第二千條 略

第二千一條 略

第二千二條 略

第二千三條 略

第二千四條 略

第二千五條 略

第二千六條 略

第二千七條 略

第二千八條 略

第二千九條 略

第二千十條 略

第二千十一條 略

第二千十二條 略

第二千十三條 略

第二千十四條 略

第二千十五條 略

第二千十六條 略

第二千十七條 略

第二千十八條 略

第二千十九條 略

第二千二十條 略

第二千二十一條 略

第二千二十二條 略

第二千二十三條 略

第二千二十四條 略

第二千二十五條 略

第二千二十六條 略

第二千二十七條 略

第二千二十八條 略

第二千二十九條 略

第三千條 略

第三千一條 略

第三千二條 略

第三千三條 略

第三千四條 略

第三千五條 略

第三千六條 略

第三千七條 略

第三千八條 略

第三千九條 略

第三千十條 略

第三千十一條 略

第三千十二條 略

第三千十三條 略

第三千十四條 略

第三千十五條 略

第三千十六條 略

第三千十七條 略

第三千十八條 略

第三千十九條 略

第三千二十條 略

第三千二十一條 略

第三千二十二條 略

第三千二十三條 略

第三千二十四條 略

第三千二十五條 略

第三千二十六條 略

第三千二十七條 略

第三千二十八條 略

第三千二十九條 略

第四千條 略

第四千一條 略

第四千二條 略

第四千三條 略

第四千四條 略

第四千五條 略

第四千六條 略

第四千七條 略

第四千八條 略

第四千九條 略

第四千十條 略

第四千十一條 略

第四千十二條 略

第四千十三條 略

第四千十四條 略

第四千十五條 略

第四千十六條 略

第四千十七條 略

第四千十八條 略

第四千十九條 略

第四千二十條 略

第四千二十一條 略

第四千二十二條 略

第四千二十三條 略

第四千二十四條 略

第四千二十五條 略

第四千二十六條 略

第四千二十七條 略

第四千二十八條 略

第四千二十九條 略

第五千條 略

第五千一條 略

第五千二條 略

第五千三條 略

第五千四條 略

第五千五條 略

第五千六條 略

第五千七條 略

第五千八條 略

第五千九條 略

第五千十條 略

第五千十一條 略

第五千十二條 略

第五千十三條 略

第五千十四條 略

第五千十五條 略

第五千十六條 略

第五千十七條 略

第五千十八條 略

第五千十九條 略

第五千二十條 略

第五千二十一條 略

第五千二十二條 略

第五千二十三條 略

第五千二十四條 略

第五千二十五條 略

第五千二十六條 略

第五千二十七條 略

第五千二十八條 略

第五千二十九條 略

第六千條 略

第六千一條 略

第六千二條 略

第六千三條 略

第六千四條 略

第六千五條 略

第六千六條 略

第六千七條 略

第六千八條 略

第六千九條 略

第六千十條 略

第六千十一條 略

第六千十二條 略

第六千十三條 略

第六千十四條 略

第六千十五條 略

第六千十六條 略

第六千十七條 略

第六千十八條 略

第六千十九條 略

第六千二十條 略

第六千二十一條 略

第六千二十二條 略

第六千二十三條 略

第六千二十四條 略

第六千二十五條 略

第六千二十六條 略

第六千二十七條 略

第六千二十八條 略

第六千二十九條 略

第七千條 略

第七千一條 略

第七千二條 略

第七千三條 略

第七千四條 略

第七千五條 略

第七千六條 略

第七千七條 略

第七千八條 略

第七千九條 略

第七千十條 略

第七千十一條 略

第七千十二條 略

第七千十三條 略

第七千十四條 略

第七千十五條 略

第七千十六條 略

第七千十七條 略

第七千十八條 略

第七千十九條 略

第七千二十條 略

第七千二十一條 略

第七千二十二條 略

第七千二十三條 略

第七千二十四條 略

第七千二十五條 略

第七千二十六條 略

第七千二十七條 略

第七千二十八條 略

第七千二十九條 略

第八千條 略

第八千一條 略

第八千二條 略

第八千三條 略

第八千四條 略

第八千五條 略

第八千六條 略

第八千七條 略

第八千八條 略

第八千九條 略

第八千十條 略

第八千十一條 略

第八千十二條 略

第八千十三條 略

第八千十四條 略

第八千十五條 略

第八千十六條 略

第八千十七條 略

第八千十八條 略

第八千十九條 略

第八千二十條 略

第八千二十一條 略

第八千二十二條 略

第八千二十三條 略

第八千二十四條 略

第八千二十五條 略

第八千二十六條 略

第八千二十七條 略

第八千二十八條 略

第八千二十九條 略

第九千條 略

第九千一條 略

第九千二條 略

第九千三條 略

第九千四條 略

第九千五條 略

第九千六條 略

第九千七條 略

第九千八條 略

第九千九條 略

第九千十條 略

第九千十一條 略

第九千十二條 略

第九千十三條 略

第九千十四條 略

第九千十五條 略

第九千十六條 略

第九千十七條 略

第九千十八條 略

第九千十九條 略

第九千二十條 略

第九千二十一條 略

第九千二十二條 略

第九千二十三條 略

第九千二十四條 略

第九千二十五條 略

第九千二十六條 略

第九千二十七條 略

第九千二十八條 略

第九千二十九條 略

第千條 略

第千一條 略

第千二條 略

第千三條 略

第千四條 略

第千五條 略

第千六條 略

第千七條 略

第千八條 略

第千九條 略

第千十條 略

第千十一條 略

第千十二條 略

第千十三條 略

第千十四條 略

第千十五條 略

第千十六條 略

第千十七條 略

第千十八條 略

第千十九條 略

第千二十條 略

第千二十一條 略

第千二十二條 略

第千二十三條 略

第千二十四條 略

第千二十五條 略

第千二十六條 略

第千二十七條 略

第千二十八條 略

第千二十九條 略

第二千條 略

第二千一條 略

第二千二條 略

第二千三條 略

第二千四條 略

第二千五條 略

第二千六條 略

第二千七條 略

第二千八條 略

第二千九條 略

第二千十條 略

第二千十一條 略

第二千十二條 略

第二千十三條 略

第二千十四條 略

第二千十五條 略

第二千十六條 略

第二千十七條 略

第二千十八條 略

第二千十九條 略

第二千二十條 略

第二千二十一條 略

第二千二十二條 略

第二千二十三條 略

第二千二十四條 略

第二千二十五條 略

第二千二十六條 略

第二千二十七條 略

第二千二十八條 略

第二千二十九條 略

第三千條 略

第三千一條 略

第三千二條 略

第三千三條 略

第三千四條 略

第三千五條 略

第三千六條 略

第三千七條 略

第三千八條 略

第三千九條 略

第三千十條 略

第三千十一條 略

第三千十二條 略

第三千十三條 略

第三千十四條 略

第三千十五條 略

第三千十六條 略

第三千十七條 略

第三千十八條 略

第三千十九條 略

第三千二十條 略

第三千二十一條 略

第三千二十二條 略

第三千二十三條 略

第三千二十四條 略

第三千二十五條 略

第三千二十六條 略

第三千二十七條 略

第三千二十八條 略

第三千二十九條 略

第四千條 略

第四千一條 略

第四千二條 略

第四千三條 略

第四千四條 略

第四千五條 略

第四千六條 略

第四千七條 略

第四千八條 略

第四千九條 略

第四千十條 略

第四千十一條 略

第四千十二條 略

第四千十三條 略

第四千十四條 略

第四千十五條 略

第四千十六條 略

第四千十七條 略

第四千十八條 略

第四千十九條 略

第四千二十條 略

第四千二十一條 略

第四千二十二條 略

第四千二十三條 略

第四千二十四條 略

第四千二十五條 略

第四千二十六條 略

第四千二十七條 略

第四千二十八條 略

第四千二十九條 略

第五千條 略

第五千一條 略

第五千二條 略

第五千三條 略

第五千四條 略

第五千五條 略

第五千六條 略

第五千七條 略

第五千八條 略

第五千九條 略

第五千十條 略

第五千十一條 略

第五千十二條 略

第五千十三條 略

第五千十四條 略

第五千十五條 略

第五千十六條 略

第五千十七條 略

第五千十八條 略

第五千十九條 略

第五千二十條 略

第五千二十一條 略

第五千二十二條 略

第五千二十三條 略

第五千二十四條 略

第五千二十五條 略

第五千二十六條 略

第五千二十七條 略

第五千二十八條 略

第五千二十九條 略

第六千條 略

第六千一條 略

第六千二條 略

第六千三條 略

第六千四條 略

第六千五條 略

第六千六條 略

第六千七條 略

第六千八條 略

第六千九條 略

第六千十條 略

第六千十一條 略

第六千十二條 略

第六千十三條 略

第六千十四條 略

第六千十五條 略

第六千十六條 略

第六千十七條 略

第六千十八條 略

第六千十九

哈市中心に全滿に亘り
黨員の一齊檢擧五百名
コミンテルンの連絡網切斷
反滿抗日分子一掃さる

滿洲國は全面的には治安が肅清され、第二期建設に邁進してゐるが尚一部には共匪黨一味の蠢動絶えず、國家總動員をもつて防共陣の强化を圖り彼等の策動を封じて居つたところ、哈爾濱憲兵隊及び濱江省公署、警務廳、哈爾濱警察廳等の各警務機關協力して康德四年四月十五日滿洲電信電話會社線、濱北線各沿線地方に於ては共匪黨の一齊檢擧を敢行しこれと同時に新聞記事掲載を禁止して疾風迅雷の活動を開始し、大連、奉天、撫順その他全滿各地にわたり現地憲兵警察協力して次々と共匪黨の一齊檢擧を行つた、爾來銳意被疑者の取調を進めたがこの結果滿洲における共匪黨組織の全貌一切明し、人民戰線運動の展開、共匪黨幹部の一齊檢擧事件に關する新聞記事掲載禁止をも同時に解除されるに至り、更にコミンテルンが强令發動して居つた連絡機關に至るまで一網打盡に檢擧してコミンテルンの對滿陰謀を餘すところなく暴露別出すると共に、被疑者は概ね滿人でその幹部級はソ聯邦内において赤化教育を受けたものが多く、彼等は一部不良分子を組織内に誘ひ込み人民戰線運動を擴大して反日滿旗幟を翻さんとする陰謀を抱いて居つたのである、本事件は暫行懲治叛徒法に該當する犯罪で、司法によつて處斷することゝなり一部を除き既に判決が確定してゐる、斯くて事件は一段落を告げたので康德五年二月十日新聞記事掲載禁止を解くことになり、これと同時に康德元年即ち昭和九年四月哈爾濱に於ける共匪黨幹部の一齊檢擧事件に關する新聞記事掲載禁止をも同時に解除されたのである。

康德元年四月檢擧狀況

康德元年の共匪黨檢擧事件以來各警務機關に於ては引續き共匪黨の彈壓に努め嚴重な警戒網を張つて殘黨を監察中、同年中早くも滿洲省委員會を再建したことが略々明らかとなり、南北滿及び東滿等の各地方に亘り、個別的に檢擧を行つたが、彼等はなほ根强く地下運動を行ひ、殊に共匪黨の跳梁跋扈は日を追つて活潑となつて居つたが、而して康德元年以來の治安狀況を顧るに日滿軍警の鍛錬なる討伐行動によつて在滿匪賊は年々著しく數字を以てその數を減じて行く反面に於て匪團は共匪黨の武裝統一戰線工作に操られ漸次思想的色彩を帶び匪團内部は切論僻遠の住民に反滿抗日の宣傳をする狀況となつたを鼓に於て當局は治安肅清工作を統制し、各警務機關渾然一體となつて對策の完璧を期したが、哈爾濱における警務機關は同地に依然として滿洲省警務廳に於ては引續き滿日憲警一體となり、特別捜査班を編成し、鋭意内偵した結果、康德四年三月に至り濱江省葦河縣城に哈東特別委員會を結成し、これを指揮して居つた首魁傳賢明はコミンテルン中國代表から特派されたリーダー株で、同人の供述によつて在滿共匪黨に一大改組が行はれたことや、黨内事情に相當通じて居つたので哈爾濱警務機關は俄然活氣を呈し、捜査網を强化して有力なる資料を蒐集し、本檢擧事件の端緒を造つたのである、當時は事情の重大性を考み事件を中央部に移し關係機關に於て慎重協議の結果、哈爾濱を中心とする一齊檢擧の指令が發せられた故に於て哈爾濱警務機關首腦者は大檢擧計畫を樹て、愈々關係機關に巧妙なる密令を飛ばし、四月十五日午前六時を期し、一齊檢擧行動を開始したが檢擧の手は哈爾濱市内　哈爾濱特別委員會及び同市委員會の檢擧

濱江省葦河縣城　哈東特別委員會、葦河兵士委員會の檢擧

同呼蘭縣城　呼蘭特別支部の檢擧

同巴彦縣城　巴彦特別支部の檢擧

同海倫縣城　海倫縣委員會の檢擧

同賓縣々城　賓縣特別支部等の各地に延び水も洩らさぬ檢擧網を張つた方針を採つたが、黨、團首腦部は概ね逮捕した彼疑者は哈爾濱地方法院に一括送致し、日本の思想檢事の禮威者として聽名を鳴り審理され、裁判の結果黨主席李魏奎、團主席胡彬以下四十餘名が暫行懲治叛徒法に依り死刑、無期、懲役の各沿線及び双城、新京、奉天、台安等の各地に亘り幹部級四十餘名を檢擧した、本檢擧に於ては當時の治安狀態その他の事情を考慮して一般黨員に對しては檢擧手段に依らず他の

對策を

講ずる

愛國の調べ高らか
熱誠沸く大會場
精神作興市民大會第一日目
感激と興奮裡に閉幕

二月十一日紀元節、精神作興週間第一日は午後二時より記念公會堂に於て精神作興市民大會を開催した、會場には千餘名の聽衆が詰めかけ立錐の餘地なき迄の盛況を呈した、定刻マイクで開會を宣し軍樂隊の吹奏あり、主催者として長谷川放送局長より一場の挨拶あり次いで關東軍参謀より「非常時局に當りて」と題する事局柄極めて意義深き講演あり銃後國民の一層奮起を望すれば、武藤協和會中央本部長立つて「天孫再降臨」と題し、此度日本の大陸發展は「天孫再降臨」であると說き神代の時代より說き來り說き去り、熱辯を振ひ滿場の大喝采を博し、再び山口樂長指揮に依る勇ましい軍樂隊の演奏あり最後に大塚氏の指導に依り全員「愛國行進曲」の練習を受け古賀協和會指導部長の發聲で萬歲を三唱五時半散會した、尙精神作興週間第二日は協和會各分會が自主的に忠靈塔に愛國行進をなし英靈を慰めることとなつてゐる

（寫眞は會場）

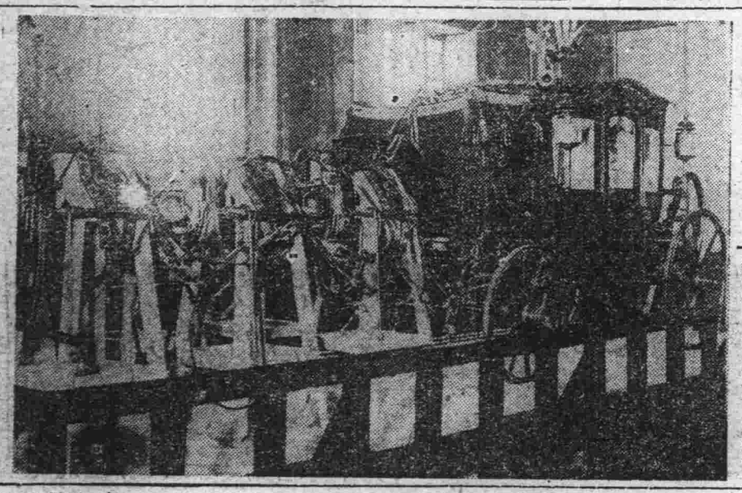
感激新たな復興上海の建國祭

【上海十一日發國通】復興上海での建國祭はこの佳き日を壽ぎ、方面軍司令部では早朝松井最高指揮官以下全將兵參拜式後大川內司令官の訓示、御眞影拜、軍艦出雲では長谷川司令長官以下全員十時十五分遙拜式後御眞影を拜し、それ〴〵陣中における式典を滯りなく終つた、そのあとそれ〴〵乾杯、晝の祝膳には赤飯や清酒が配され紀元の佳節を祝ひ、殊に陸戰隊では式終了後十時十五分からバブリック・スクールに新設の土俵で角力競技大會を開催殆んど全員が參加し、若き肉彈相搏てば上海神社へ參詣歸りの人々がやんやの拍手を浴せ、建國祭に相應しい一時を送つた又居留民團では午前十一時から上海神社で第二回建國祭を執行、軍樂隊の伴奏で國歌合唱の後國旗を揭揚して皇居を遙拜、建國祭の歌を齊唱、天皇陛下萬歲を三唱して盛大裡に式を終つた外、總領事館、日本人諸學校でもそれ〴〵式を擧げて奉祝、戰捷の寄に併せて

紀元節御式典
宮中御宴は御取止

【東京國通】皇紀二千五百九十八年梅花香ふ十一日建國の御鴻業を偲び奉る紀元の佳節あたかも憲法發布五十年の感激をそへて非常時下に意義愈よ深く大內山は早春の氣に滿ちて輝き渡つたが、宮中では時局を鑑みさせられて重臣とゝもに歡をつくさせ給ふ御盛宴は長くも特に御取止めあらせられ、午前十時賢所三殿に於て厳かなる紀元節祭を行はせられた、この朝霽限りなき神域には秩父宮殿下をはじめ各皇族方御參列、近衛首相以下文武顯官等も參列し、定刻三條掌典長は賢所大前に參進恭しく天皇陛下の御代拜を申上げ踏員の拜禮あつて御儀は十一時頃終了した

偲び奉る五十年前の御盛儀



明治廿二年二月十一日明治大皇群臣を宮中正殿に召され畏くも勅語を賜ひ欽定憲法を發布せられ、紀元節の今日午後一時六頭立の儀裝馬車にて御正裝神々しく宮城御出門、曾山練兵場に行幸觀兵式を行はせられ陸海軍を同尋た（寫眞は明治天皇の召されさ儀裝御馬車（明治神宮貸下）

寶石、奢侈品には新稅を追加する
特別稅の課稅品目增加增率か

【東京國通】大藏省では十日夜藏相官邸において省議を開き支那事變特別稅法案（戰時增稅案）中の物品特別稅の課目に關し協議を重ねた結果昨年八月十二日施行された北支事變特別稅中物品特別稅第一種、第二種の中に課稅品目を增加し新設の第三種を含めて合計四十七課目となすことに決定し來る十五日頃の衆議院に法案提出の運びとなつた

すなはち現行法では第一種に寶石貴金屬類、第二種に寫眞機、蓄音機、樂器類等の奢侈品に對し何れも一律に價格の二割を課稅されてゐるが、今回の增稅によれば第一種を甲・乙にわけて乙類に新設をかゝげ第二種も同樣甲乙に分けて生活必需品にまで新稅を追加擴大し稅率は現行率より引上げて第一種（製造課稅）第二種（小賣課稅）を並び甲類は百分の十、第三種のマッチは千本につき五錢、酒類は清酒白酒、味淋、燒酎、麥酒に移出石數一石につき五錢、酒精、酒精含有飲料同一石につき七錢、葡萄酒同一石につき十五錢（新稅）で免稅品の品別その他細目は閣議では施行規則において規定する筈である

しかして物品特別稅の增額は總額六千四、五百萬圓でうち第一種及び第二種は二千五、六百萬圓、第三種のマッチ稅七、八百萬圓、酒稅三千萬圓にとり、所得稅について大きな財源になるものである

西五馬路、關東軍の代用官舍失火
昨夕、十四戶を燒く

十一日午後六時半頃西五馬路關東軍代用宿舍より出火、火の廻り以外に早く紅蓮の焰夜空に冲しもの凄い光景を現出したが、急遽駈けつけた祝町長春大街兩消防署の必死の活躍によつて煙瓦二階建二十八戶住ひの內半數を燒失して同七時四十分鎭火した、損害は多大と見られ原因と共に目下取調べ中であるが、同日は宛內地に於ける煙草の値上げ爲替管理に依る在庫品の不足をみ通して最近街の煙草小賣商は一齊に値上げを爲し愛煙家に大恐慌を與へてゐるが十日午後經濟部では左の如き當局談を發表し、滿洲煙草は絕對値上げせぬ旨明らかにすると同時に警察と連絡のもとに小賣商の暴利を嚴重に取締ることとなつた

最近煙草の市中小賣價格が一部に於て値上を爲され甚だしきは五、六割の値上げを爲したるものあり模樣なるも、國內に於ける價格については最近稅その他に付て特に煙草の價格を急激に引上ぐべき事情何等なく從つて製造會社の卸賣價格も小賣價格の急激なる値上げは全く一部商人の日本に於ける煙草專賣價格の引上及ひ時局を不當に利用する奸手段であるので政府は一れ等に對し相當手段を講ずる積りである

小賣り煙草の値上げ理由なし
不正商は政府で處罰

經濟部談發表

學校と家庭が一丸
國體觀念明徵へ
市內小學校の實踐事項七つ

本年は憲法發布五十周年であり わが軍の力によつて復興して行く上海の明朗の眞の姿を眼の邊りに見る時在留同胞は齊しく新たなる感慨に打たれ內地の人以上の喜びを感じた

皇紀二千五百九十八年の紀元節を非常時局下に迎へて國民精神作興週間に全國民が一丸となつて進んでゐるが市內各學校でもこれに應じて國民精神總動員の中核となる國體觀念の明徵日本精神の昂揚を强調する爲左記事項を實踐して學校學童家庭が一丸となつて進み社會萬般の上に具現するべく各校自治會の指導下に運動を起した

一、國體觀念の把握　忠孝を基として盡忠報國、祖先崇拜の念を養ふ、其の爲每朝禮の際祝詞を捧げて皇國の生れたるを感謝し君國の爲に一心に勉强しますと宣誓する

二、協同團結の精神徹底　朝氣を內容的には全兒童の意氣込を深め形心的には集合の敏速と靜肅に努め整然たる完成を期す

三、犧牲奉仕の精神徹底　社會の爲一日一善を奬勵する

四、堅忍持久の精神徹底　一事成の爲には團體的にも個人的にも徹底して努力する

五、師弟一如の精神高揚　師は兒童の個性を尊重して融合進展を圖る

六、勤勞愛好の精神陶冶　各自何か一つ受持仕事を持つて實施する

七、天物愛好尊重の念養成　物品を節約して勿體ないといふ氣持を實踐する

八、他民族との接觸和　他民族との接觸の時は常に敬愛して親切に交はる

滿人僧侶轢かる

十一日午前十時半頃新京交通會社バス運轉手康鴻濱（二九）の運轉する首一三一九號車が大街を新京驛に向つて進行中孝子塚前に差しかゝるや突如路上を橫切らんとする滿人男の姿を發見したがアッと言ふ間に顚突該滿人は自動車の前輪に顚面を轢かれその場に即死した、急報に接した首都鶴木搜査股長、下田鑑識股長所轄四道街署員厳けつけ檢死の結果被害者は本籍吉林省伊通縣生れ紅卍會僧侶王理江（二二）と判明した運轉手康は四道街署に於て取調べ中である

土木技術官を北支へ派遣

北京新政府誕生と共に日支當局は夙に北支の復興更生工作は土木事業を根幹とする大方針を確立して其準備を進めつゝあつたが今回軍部を通じて滿洲國に土木技術官の派遣斡旋方を申込んで來たので滿洲國當局は支那援助の精神により優秀なる人材を詮衡中であつたが愈よトップを切つて交通部內より江守直轄工事科長本莊調査科長外九名を派遣することに決定したので一行は勇躍十二日あじあに新京を出發北京に向ふことになつた

大谷光暢師
記者團と會見語る

廿五日間にわたる北支の皇軍慰問を終へて十一日來京した東本願寺法主大谷光暢師は日滿軍人會館において記者團と會見し左の如く語つた

去る一月十七日に天津に入つて以來石家莊、太原、大同方面の皇軍を慰問し傷病兵の方々を慰めて參りました、かねて內地で話を聞いてをりましたが現地の皇軍に赴き十六日漢天へ歸着、十七日夜漢天發入連に向ひ十九日大連發で門司に上陸、長崎を經由して上海に赴き約二週間の豫定にて該方面の皇軍を慰問する筈である

餘興隊も組織して傷病兵を慰問
中學校の〻精神作興〻行事

新京中學校では十一日紀元節の佳辰を迎へて祝賀式擧行の後國民精神作興週間の催として午後一時より職員及び生徒代表として五年生が約五十名新京陸軍病院の白衣の勇士を慰問すべく、昨年末より年始の種々の必要品の購入を節約して集めたる金が百五十圓に達してゐるのを以て草花、菓子ミルクを購入、更に餘興を買ひこれに生徒の力作を入れて携へ病院を訪問、伊吹病院長の案內で各室を巡り約三百人の傷病兵士に一人々々見舞品をおくると共に心からなる慰問を與へた、次いで純樂室で余興としてピアノ獨奏、トルコ行進曲、ヴァイオリン獨奏「軍艦マーチ」「金蝶式」や合唱校歌「愛國行進曲」「抜刀隊」等に勇士達の徒然を慰め半日を誠心を以て皇軍への銃後學徒の感謝を表して辭去した

バーテンダー協會から獻金

溫厚篤實を以て聞へる瀨川西廣場校長、優勝を期待されたスケートがスピードに出る迄手も出る選手も轉倒して負けてしまつたのでホッケーだけはどうでも勝たねばならんと毎日々々校庭に出て選手を激勵してゐた▼さて第一回戰に白菊校に四對零で樂勝して第二回戰に强剛八島校と對戰、第三ラウンドを過ぎても零對零で延長に入つた、八島校應援團員に氣勢をあげて愛國行進曲を合唱「見よ東海の空明けて」から「希望は躍る」まで來て一寸間をあけて大きく「オオヤシマ」と合唱するので瀨川校長氣が氣で無くじつとして居れず立つたりすわつたり、其の甲斐あつて第五ラウンドで一點を得て一對零で勝つた▼「これで大丈夫必ず優勝出來ます」と胸撫でおろしてホッと一息、選手一同も喜び涙は美はしい狀景であつた

オールトーキー日本版
旅路
原作脚色　演出　李圭煥
配役
金福福……主平
父成八……朴齊行
福福の妻玉姬……文藝峰
朴三……鄭銀峯（床屋）
酌婦紅……高英蘭
同時併映　朱金昭
二月二十六日　二十七日　兩日
主催　新京協和青年團　國防婦女會首都朝鮮人分會
於　西廣場滿鐵社員倶樂部

募集
一、女店員　數名
但し內地人にして年齡十六、七、八才の者
右希望者は履歷書携帶本人來談の事
新京大同大街、康德會館內
株式會社　文洋堂新京支店
電話（2）一六六五番

いつまでもありと思ふな親と金ないと思ふな運と災難
運命鑑定
新京寶山前　高島易斷所
二月二十日マデ

貸室
日本橋通り六三番地（南廣場より南へ半丁）
フランスアパート
御用の方は　電話（3）三四三二番へ
炊事場入浴場の設備あり
（3）五二四八番へ

家庭に保險
保險は大きくて確實な
日本生命
大四後の取扱は
國都代理店
電話（三）五六三〇

待望の政府發行のタリフ發賣
滿洲國輸出入稅率表
附關稅法
滿兩國語編述—統計品目登載—
經濟部御編纂　四六倍版　定價一圓五十錢　郵稅十錢
賣捌元
日滿文社
大連市櫻花臺一六九番地
電話五、電報六八番
振替大連六二六六番
發賣
大阪屋號滿洲卸部
奉天市千代田通四〇番地
電話三、七二五四番
振替大連二五七四番

過般行はれた滿洲國の關稅大改正は日滿經濟ブロック結成を體顯したものだけに坊間該稅率表の急刊發賣されたものゝ散見するが本稅率表は收稅當局である滿洲國財政部の編纂發行にかゝるもので印刷の鮮明、梓訂の嚴密等正確無比なるに加へ、編述に日滿兩國語を以てし或は廣汎なる統計品目を登載した點正に類雷中の最高權威である

電話ト金融
◎迅速低利金融◎
僅カナ頭金デ御買入ガ出來マス
名義變更セズ
電話ノ御用ハ
荻本電話店
入船町一ノ廿二ノ二電③六二六七

新京唯一の
壽しの立食
氣分／新八
吉野町平太洋行裏
本ところが
參つて居ります

白雪　二〇錢　附出
菊正宗　二〇錢　三品
鳳凰　一五錢　付き
木村ミルクホールの
酒場增設
井類・洋食・ぜいざい
兵隊さん鳳凰十錢
木村ミルクホール
長春座講

けふの番組

十二日　【土曜日】

新京　一、時報　二、軍人精神總動員第二回强調週間（第二日）　七、五〇ラヂオ體操、入港船のお知らせ（大連）　八、一〇ニュース　八、二〇中等滿洲語講座（大連）　八、四五朝の音樂（大連）　九、〇五經濟市況（東京）　九、三〇經濟市況（東京）　九、四五建國體操　一〇、〇〇家庭講座（哈爾濱）　こゝろの傷の手當　醫學博士森巽　一〇、二五料理概立（奉天）　一〇、三五家庭メモ　一〇、四〇經濟市況（大連）　一一、三五經濟市況（大連）　一一、四〇經濟市況（東京）　一一、五九時報（東京）　◇畫◇　一、〇一畫の演藝（哈爾濱）　一、三〇ニュース（東京）　一、〇〇經濟市況（大連）　四、〇〇ニュース（大連）　四、〇〇ニュース（東京）　五、二〇ニュース（新京）　ニュース、氣象通報（新京）　ラヂオ小說（鮮語）　結婚太郎（鮮語）　安相泰　◇夜◇　六、〇〇千供の時間（大連）　六、二五講演（大連）　軍刀修理現地奉仕の旅を了へて　滿洲刀劍會常務理事　內藤四朗　七、〇〇ニュース（東京）　ニュース、告知事項（新京）　七、三〇國民歌謠（大阪）　一、月の夜更けに　鈴木富美子外　伴奏　大阪ラヂオオーケストラ　滿（東京）　七、四〇講演　內閣參議　荒木貞夫　陸軍大將男爵（東京）　八、〇〇吹奏樂（東京）　陸軍戸山學校軍樂隊　一、內閣情報部選定　愛國行進曲　二、ワレンシュタインの陣營　ダンテイ作曲外　八、三〇詩吟（東京）

ラヂオの御用は東京無線　電話(3)四九二〇五三八九番

一、忠節　大宮三香作　鶴田旭窟外　八、四五物語（東京）　服部青臣作　德川夢聲　九、二九時報、ニュース（東京）　ニュース解說（東京）　ニュース、氣象通報　告知事項、番組變更　（新京）　一〇、二〇ニュース再放送　一〇、三〇北滿の時間（哈爾濱）　アナウンサー　上森宮測

榮屋ホール　電話四五六八

日日案內　賦◇三行一回金六十錢　告◇後續度一回金四十錢　◇五行一回金八十錢　金◇十行一回金一圓八十錢

雜件

代書　民刑訴訟書類立案　手續タイプ印刷は　當商會に御用命　電(3)二四五九

代書　タイプ印書は迅速　確實な商事會社門前　電(3)五一三六

簡易　宿泊所　城內東四馬路二八公後度社番　電(3)一七五〇

女給募集　素人歟　迎す　記念公會堂橫モダン銀座

電話買ひたし　電話・呼(3)三六三六番船者

失敗路頭に迷ふ者共に本會へ　人夫雇ひたき者　新京東三馬路　電2一〇八五

自彊會

古物　ナンデモ　高く買ます　曙町二丁目十八　淵荷神社東一丁　電(3)六〇四一　丸八商店

サツク　風化し易く用　をなさざる品　參し信用は專門の當店に限る　富士町二ノ一五　新京名物　性の百貨店

三省堂製本所　帳簿專門　電(3)三三三四番　三笠町三ノ九

印刷及帳簿　三友社　新京永樂町　電話(3)三四二四

タイピスト　生徒募集　實習タイプ綜合教授　日本タイプ　入學隨時　新京新發路（新都ビル內）　實習タイプライター研究所　商業所　電(2)五二一番

入會歡迎　慶應看護婦會　派遣婦會　新京師ケ岐町三ノ十　電話(3)五六六九番

トラックに依る　運搬　大和運輸公司　電(3)六九〇八　引越又建築土木材料一般　農產物廳袋の準備有

家傳　お灸　◇神經痛　◇肋膜炎　◇婦人病　◇カリエス　◇胃腸病　◇ロイマチス　◇淋病　◇殺小便　◇中風　◇脚氣　◇あんま特設　中央通（大阪商船橫）　清水堂鍼灸院　電話(3)六七二七番

タイプ印書　鐵筆・立案　謄寫・代書　新滿社　電話(3)二三八七

天婦羅定食と立喰　東京大阪寿司の立喰　會席料理　廣味屋　吉野町二ノ一四　電(3)五五三五

あんま　遠近を問はず敏速に御伺ひ致します　一心堂　電話(3)二九〇八　大和通四六ノ二

あんま　東一條通五六　九州堂療院　電(3)六五〇九

ロシヤ菓子　中央通二十一　小包發送　鶴彌引受　三泰公司　電(3)二七四七

トラックの御用は　平野工務所へ　曙町五丁目六　電話(三)五四五四

整骨專門　中學校各官廳　京タク　御指定　小原整骨院　錦町三　電(3)二六八四

質　屋福　七船町(3)　六九一四　一五ノ五

末松接骨院　中央通り　警察本署前　電(3)二二〇三番

お茶と　お茶は新京吉野町一丁目　みどり茶園　電(3)四七七〇

ほねつぎ　今辨慶繁骨院　電話(3)五三六一番

ふたまた　出前迅速　ミマス　東二條通入船町入　電(3)三五五〇

かんぱん　王江　電(3)二八二八　新京キネマ前

特効藥安心散　慢性花柳病、皮膚病、關節炎、神經痛、リウマチス　効果確實御試藥を乞ふ　濱速町二丁目十八番地　吉光堂療院

鍼灸　濱速町二丁目十八番地　東二條通交番前　吉光堂療院　電(3)三七三六

質　第七博愛屋

質　貸出勉强　極く簡單　質流れ品　大安賣　愛知屋　東二條通五　朝日社隣　電(3)三五九五

待合　むかふ　博愛屋

新しき女性の生活洋裁研究所　◇裁斷の簡易　◇デザイン力の養成　◇入學毎月始め　◇科別!!　裁斷　研究科　自由科　夜間部　學期期間二箇月　大和通り四九　文華洋裁學院

電話金融　新京ダイヤ街（老松町一ノ二）電(3)五七七三番　昭和金融株式會社

名儀變更せずすぐ信用で貸します

融金及電話　密秘期長・特・即融　金　便なアタマ金でお買入ます　店話電本萩　御用の方は(3)6267　二ノ二ノ一町角入新京

第二博愛屋へ　質の利用は　是非!　電(3)六三六四

朝夕ご氣樂の新式　東京　米久　小料理とスキヤキ　召上りませ　お家族連れに御會合に　二十人迄小宴會を　安樂に出來ます　東一條ダイヤ街入口　電(3)三九三一番

質　新古衣裳　冬物　マストロ　大見切　益豐質店　一五一目三丁町三笠　電(3)七七七二

男女　あんま　淋病　梅毒　三回治療後　無効　返金　家傳名灸　慢性　諸病　中央堂

溫泉料理　新京溫泉閣　電(3)五三五六

新京大經路四二　三共洋行　工場　新京大經路五一　電(3)五三八八

營業科目　國產車買賣　車體部品　解體部分　蓄電池及電氣修理　各種發動機修理　各種液モビール　各種不凍液　タイヤ

自動車賣物

三三年式	ハドソン	一台
三四年式	シボレー	一台
三四年式	セダン	一台
三四年式	ダッヂ	一台
三三年式	セダン	一台
三三年式	フルート型	一台
三四年式	ダットサン	一台
三五年式	セダン型	一台
三六年式	フオード	一台
三五年	トラック	一台
一	フオードトラック	一台
三	シボレートラック	二台

エンヂン完成品　始動用驟台　御不用御拂下げの場合は電話又はハガキにて御知らせ後度早速店員御伺ひ仕り御相談可申上候　各官廳會社拂下　各自動車賣買

新京大經路五一　三共洋行

お祝物は　御菓子　玉屋　タイヤ街　電(3)五二九二

科學水月　三笠町三丁目　電(3)三三〇八

新京溫泉閣　電(3)五三五六

新京大經路四二　三共合名會社　支店　電(3)五三六七

大家向　すき焼料理　鳥專門　わかもと　電(3)五三六七

新京銀行　切親　OT　寧　電話三五三番

琴三味線　並和洋諸樂器　吉野屋樂器店　現町新キネマ隣　電(3)三〇六

大連より　九州行近道　淡路丸　五日、十五日　廿五日　午後四時發　長崎　鹿兒島　一等　二八圓　三二圓　特三　一四圓　一七圓　三等　一二圓　一五圓　近海郵船

編隊主要驛及ビューローに　て九州各驛行船車連絡切符を　發賣致します

電話金融　低利で敏速に　買入　價高　銀・金・金　白　横濱屋質店　東二條通二十五番　電話(3)四七七四

大阪商船株式會社　大連支店　2一一五一　泰天事務所　電(3)四〇八九　新京事務所　電(3)二二六一　哈爾濱事務所　電七一一〇

北日本汽船出張　敦賀直航　●さいべりや丸（月三回）　毎月一日、十一日、廿一日出帆　●天草丸（月三回）　毎月六日、十六日、廿六日出帆　羅津發前十時　清津發後五時

新潟直航　十二月より三月迄毎月三回　●滿洲丸（月三回）　毎月九日、十九日、廿九日出帆　羅津發前十時　清津發後五時　●國際及滿鐵ご連絡　J・T・Bにて連絡通し切符發賣

日本海運株式會社　電話(3)二二〇三番

ほねつぎ　今辨慶繁骨院　電話(3)五三六一番

ふたまた　出前迅速　ミマス　東二條通入船町入　電(3)三五五〇

かんぱん　王江　電(3)二八二八　新京キネマ前

特効藥安心散　慢性花柳病、皮膚病、關節炎、神經痛、リウマチス　効果確實御試藥を乞ふ　濱速町二丁目十八番地　吉光堂療院

鍼灸　濱速町二丁目十八番地　東二條通交番前　吉光堂療院　電(3)三七三六

質　第七博愛屋

質　貸出勉强　極く簡單　質流れ品　大安賣　愛知屋　東二條通五　朝日社隣　電(3)三五九五

待合　むかふ　博愛屋

新しき女性の生活洋裁研究所　◇裁斷の簡易　◇デザイン力の養成　◇入學毎月始め　◇科別!!　裁斷　研究科　自由科　夜間部　學期期間二箇月　大和通り四九　文華洋裁學院

電話金融　新京ダイヤ街（老松町一ノ二）電(3)五七七三番　昭和金融株式會社

名儀變更せずすぐ信用で貸します

融金及電話　密秘期長・特・即融　金　便なアタマ金でお買入ます　店話電本萩　御用の方は(3)6267　二ノ二ノ一町角入新京

第二博愛屋へ　質の利用は　是非!　電(3)六三六四

朝夕ご氣樂の新式　東京　米久　小料理とスキヤキ　召上りませ　お家族連れに御會合に　二十人迄小宴會を　安樂に出來ます　東一條ダイヤ街入口　電(3)三九三一番

質　新古衣裳　冬物　マストロ　大見切　益豐質店　一五一目三丁町三笠　電(3)七七七二

男女　あんま　淋病　梅毒　三回治療後　無効　返金　家傳名灸　慢性　諸病　中央堂

溫泉料理　新京溫泉閣　電(3)五三五六

新京大經路四二　三共合名會社　支店　電(3)五三六七

大家向　すき焼料理　鳥專門　わかもと　電(3)五三六七

新京銀行　切親　OT　寧　電話三五三番

琴三味線　並和洋諸樂器　吉野屋樂器店　現町新キネマ隣　電(3)三〇六

大連より　九州行近道　淡路丸　五日、十五日　廿五日　午後四時發　長崎　鹿兒島　一等　二八圓　三二圓　特三　一四圓　一七圓　三等　一二圓　一五圓　近海郵船

編隊主要驛及ビューローに　て九州各驛行船車連絡切符を　發賣致します

電話金融　低利で敏速に　買入　價高　銀・金・金　白　横濱屋質店　東二條通二十五番　電話(3)四七七四

大阪商船株式會社　大連支店　2一一五一　泰天事務所　電(3)四〇八九　新京事務所　電(3)二二六一　哈爾濱事務所　電七一一〇

北日本汽船出張　敦賀直航　●さいべりや丸（月三回）　毎月一日、十一日、廿一日出帆　●天草丸（月三回）　毎月六日、十六日、廿六日出帆　羅津發前十時　清津發後五時

新潟直航　十二月より三月迄毎月三回　●滿洲丸（月三回）　毎月九日、十九日、廿九日出帆　羅津發前十時　清津發後五時　●國際及滿鐵ご連絡　J・T・Bにて連絡通し切符發賣

日本海運株式會社　電話(3)二二〇三番

森永ドライミルク　母乳そのまゝ　赤ちゃんを　すくすく　育てる

新發賣　ぬらす手間の要らぬ　接着式　ゼンマイ電氣時計　ゼンマイ　電氣時計　滿洲電業株式會社

頭痛二日醉の必藥　ヂアヂヤー

滿洲興業銀行　本店　新京大同大街　南岡支店　大同大街西康德會館　南嶺支店　日本橋通　日本橋通支店　祝一周年

支店出張所所在地　牡丹江　撫順　奉天　營口　安東　鳳凰城　瀋陽　撫順　遼陽　開原　鐵嶺　公主嶺　四平街　吉林　敦化　琿春　綏化　海倫　龍江　齊齊哈爾　哈爾濱　滿洲里　新京　大連　奉天　撫順　營口　錦州　朝陽　赤峰　吉林　敦化　琿春　綏化　海倫　龍江　齊齊哈爾　哈爾濱　滿洲里　新京　大連　奉天　撫順　營口　錦州　朝陽　赤峰　吉林　敦化　琿春　綏化　海倫　龍江　齊齊哈爾　哈爾濱　滿洲里　新京　大連　奉天　撫順　營口　錦州　朝陽　赤峰　吉林　敦化　琿春　綏化　海倫　龍江　齊齊哈爾　哈爾濱　滿洲里

日東紅茶　東日茶園製　市內各食料品店にあります　持撰青レベル　精撰黃レベル　ダージリンの香　アツサムの粹